

30180

教科書文庫

3
760
41-1888
25000 14066

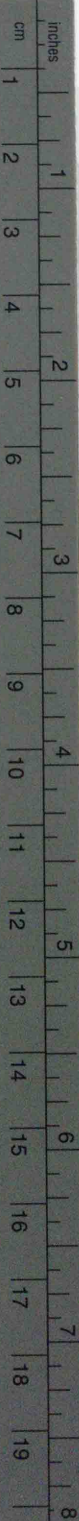
M21
1888

Kodak Gray Scale



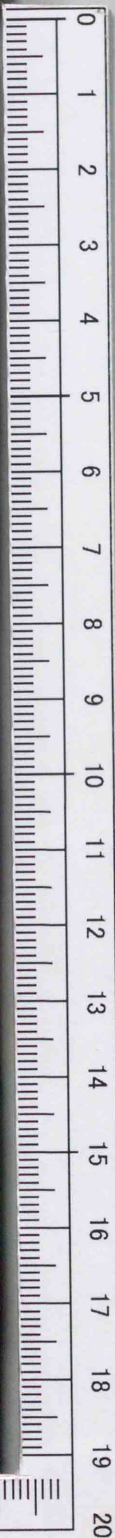
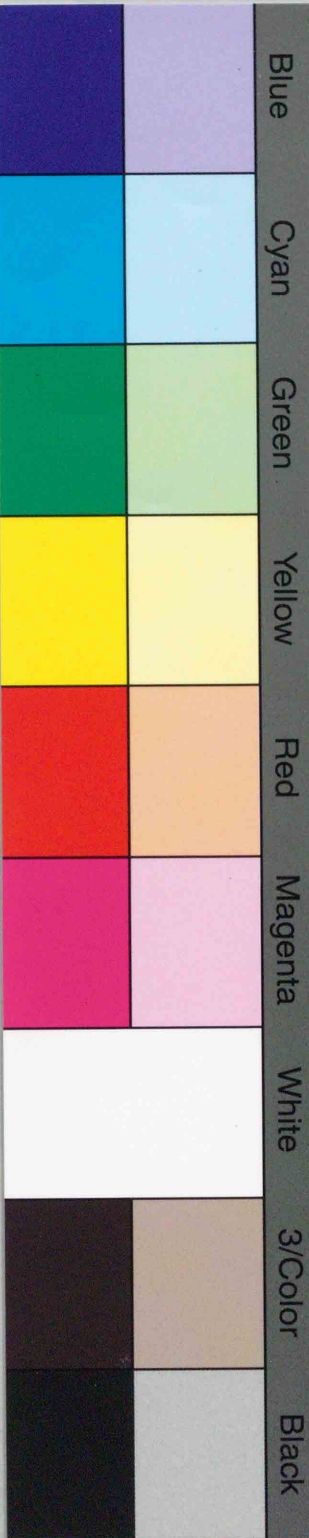
© Kodak, 2007 TM: Kodak

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak



教科
41-
25000



教科書文庫
3
760
41-1888
2500014066

記 号		
番 号		136
一部 / 册数		

樂典初步

中學校
師範學校
教科用書

文部省編輯局



750類
50号

廣師男登錄者號
第6907号
14086



明



樂典初步目次

第一編 音符論

第一章 高度譜表及ビ大譜表

第二章 音符ノ名稱及ビ音部記號

第三章 四種ノ聲音

第四章 歷時、音符ノ種類及ビ休止符

第五章 聲音ノ強弱

第二編 拍子論

第一章 拍子ノ性質

広島大学図書

2500014066



第二章 二拍子

第三章 四拍子

第四章 三拍子

第五章 六拍子

第六章 速度

第三編 全音階的長音階論

第一章 音階ノ製作

第二章 嬰音ヲ有スル長音階

第三章 變音ヲ有スル長音階

第四編 全音階的短音階論

附錄

(ハ)字記號

發相記號

拍子ノ種類

第一章 音階ノ製作

第二章 嬰音ヲ有スル短音階

第三章 變音ヲ有スル短音階

第五編 全音階的音程論

第六編 調及ビ轉調論

切分法
 拍節機
 音符ノ名稱
 增加長音階
 變体短音階
 增加短音階
 嬰變及ビ本位記號
 半音階
 半音階的音程
 變調

移調
 連合譜表
 練習雜課

總目次終



樂典初歩

第一編 音符論

第一章 高度譜表及ビ大譜表

第一條 音樂上ノ聲音ヲ表示スル記號ハ之ヲ各ケテ音符
トイフ、

第二條 音符ハ之ヲ五線上ニ排記ス此五線ヲ各ケテ譜表
トイフ〔第一圖〕



ジエームス、カリ― 著
内 田 彌 一 譯
神 津 專 三 郎 閱

第三條 譜表上ニ排記スルヲ得ル音符ハ、其數十一個ナリ、即チ線上一ニ五個、線間ニ四個及ビ最上最下ノ兩線外ニ接シテ各一個ヲ排記ス、

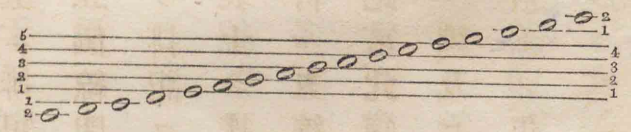
第四條 此譜表上ニ排記スルヲ得ル音ヨリ、更ニ高キカ又ハ更ニ低キ音ハ、五線外ニ短線ヲ加ヘテ、其線上、若クハ線間ニ之ヲ排記ス、此短線ヲ名ケテ加線ト云フ、（第一圖）

第五條 譜表ノ線及ビ線間ハ、孰レモ之ヲ計フルニ、下ヨリ上ニ至ルヲ常トス、但シ短線ハ、五線以上ヲ上ニ計ヘ、其以下ヲ下ニ計フ、

第六條 凡ソノ聲音ニ高低ノ別アリテ、皆其高度ヲ異ニセリ、

故ニ譜表上ニ在ル二個ノ音符中、其位置ノ更ニ高キモノハ、更ニ高キ聲音ヲ表示スルモノトス、

第一圖



第七條 單音唱歌ニ用フル音符ヲ排記センニハ、上圖ノ如ク、短線ヲ附加シタル、五線ノ譜表ヲ以テ足レリトストイヘ、通例音樂上ニ用フル諸音符ヲ盡ク排記センニハ、十一箇ノ線ヨリ成レル譜表ヲ要ス、之ヲ名ケテ大譜表トイフ、是レ洋琴ノ樂譜ニ用フル譜表ナリ、蓋シ此大譜表ニ排記スルヲ得ル

四
音符ハ、其數二十三個ナリ、而シテ更ニ音符ヲ排記スルヲ
要スルトキハ、更ニ上下ニ短線ヲ附
加スルヲ得、

第八條 此十一線ヨリ成レル大譜表
ハ、線ノ數ヤ、多キヲ以テ、一目ニ便
ナラズ、故ニ通常大譜表ヲ構成スル 第二圖
ニハ、鈎線ヲ以テ、五線ノ譜表二個ヲ
連合シ、第十一線即チ中央ノ一線ハ、
之ヲ略シテ設ケズ、若シ之ヲ要スル
キハ、附加線ヲ以テ之ニ易フ、



第二章 音符ノ名稱及ビ音部記號

第九條 音符ハ、以呂波ノ首句ノ七文字ヲ以テ、其名稱トス、
第十條 音符ハ、七ノ數ヲ以テ之ヲ反復重用セリ、(第百十五
條ニ説明スルガ如シ)故ニ其名稱モ、亦以呂波ノ七文字ヲ
以テ之ヲ反復ス、

第十一條 音符ノ名稱ハ、大譜表ノ中央ニアルモノヲ以テ
(ハト爲シ、他ハ皆之ニ準據シテ、其名稱ヲ定ム、故ニ通常此
(ハ)音ヲ稱シテ、中央ノ(ハ)トイフ、即チ各音名稱ノ順序ハ、左
ノ如シ、

第十二條 此譜表ハ、上下同時ニ之ヲ使用スルトモ、或ハ分

第三圖



ハ ト イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト イ ロ ハ

チテ其一ヲ使用スルトモ、之ニ音部
記號ト名クル記號ヲ附シテ、其區別
ヲ明ニス、即チ上ノ譜表ニ於テハ、(ト)
音ノ位置ニ當ル第二線上ニ記號ヲ
附シ、之ヲ名ケテ(ト)字記號トイフ、又
下ノ譜表ニ於テハ、(ハ)音ノ位置ニ當
ル第四線上ニ記號ヲ附シ、之ヲ名ケ
テ(ハ)字記號トイフ、(第三圖)
第十三條、上ノ譜表ハ、高音即チ最高
ナル聲音ノ音符ヲ排記スベキモノ

ニシテ、通常之ヲ名ケテ、最高音部譜表トイフ、(ト)字記號ハ、
即チ最高音部記號ナリ、又下ノ譜表ハ、低音即チ最低ナル
聲音ノ音符ヲ排記スベキモノニシテ、通常之ヲ名ケテ、低
音部譜表トイフ、(ハ)字記號ハ、即チ低音部記號ナリ、

練習課

- 一 譜表上ニ、(ト)字記號六個ヲ記載セヨ、
- 二 又譜表上ニ、(ハ)字記號六個ヲ記載セヨ、
- 三 最高音部譜表ニ、(ハ)、(イ)、(ハ)、(ホ)ノ四文字ヲ以テ表示セル音
符ヲ記載セヨ、

四 低音部譜表ニモ、亦其同文字ヲ

以テ表セル音符ヲ記載セヨ、

五 音部記號ヲ附記スル線上ノ音

符ヨリ始メ、第四課ノ練習ヲ演

スベシ、

六 大譜表ノ全區域内ニ屬スル總

(ト)(ロ)(ニ)(ト)ノ四音ヲ、上行ニ記載

セヨ、

七 最高音部譜表ニ、左ノ音符ノ名

稱ヲ記載セヨ、

八 低音部

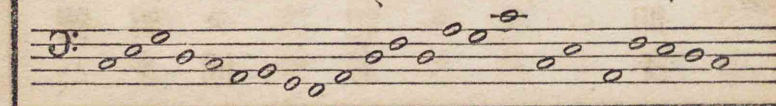
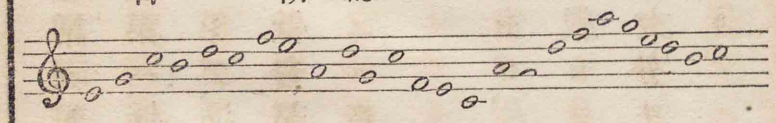
譜表ニ、

左ノ音

符ノ名

稱ヲ記

載セヨ、



九 最高音部譜表ニ、左ノ音符ノ名稱ヲ記載セヨ、即チ第三

ノ間、下ノ第一短線、第二線、上ノ第一ノ間、第三線、第四

間、第五線、第一ノ間、第一線、下ノ第二ノ間、下ノ第一ノ間、

第二ノ間、第四線及ビ第三ノ間ノ音是ナリ、

十 低音部譜表ニ、前同一ノ度ニ屬スル、音符ノ名稱ヲ記載

セヨ、

第三章 四種ノ聲音

第十四條 人聲ハ、其高度ニ從ヒ、之ヲ分チテ四種トス、即チ

最高音、中音、次中音及ビ低音是ナリ、

第十五條 最高音及ビ中音ハ、婦人若クハ子女ノ聲音ニシテ、次中音及ビ低音ハ、男子ノ聲音ナリ、

第十六條 最高音ハ、婦人若クハ子女ノ最モ高キ聲音ニシテ、マタ之ヲソプラノトモ云フ、中音ハ、婦人及ビ子女ノ最

モ低キ聲音ニシテ、マタ之ヲ「コントラルト」ト云フ、而シテ次中音ハ、男子ノ最高音ニシテ、低音ハ、其最低音ナリ、

第十七條 人聲ヲ以テ唱ヒ得ベキ音符ノ一列ハ、之ヲ音列即チ聲音ノ區域ト云フ、

第十八條 諸種ノ聲音通常ノ區域ハ、皆同一ニシテ、音符ノ數十二個ナリ、之ヲ表示スル「左」ノ如シ、

32758

第四圖



第十九條 短線ヲ附シタル最高音

部譜表ハ、通常之ニ最高音及ビ中音ヲ記ス、低音部譜表ハ、之ニ低音

ヲ記シ、マタ或ハ之ニ次中音ヲ記スルコトアリ、又時アリテハ、最高

音部譜表ニ、次中音ヲ記スルコトアリ、此ノ如キハ、其實地ニ記譜ス

ル高度ヨリモ、更ニ八音低キ音調ヲ以テ唱フモノトス、

第二十條 最高音部及ビ中音部ニ屬スル音符ハ、洋琴譜ニ

於テハ、必ズ右手ヲ以テ之ヲ彈シ、次中音部及ビ低音部ニ屬スル音符ハ、左手ヲ以テ之ヲ彈ズ、

練習課

- 一 最高音部ニ屬スル、音符ノ全區域ヲ記載セヨ、
- 二 中音部ニ屬スル、音符ノ全區域ヲ、最高音部譜表ニ記載セヨ、
- 三 次中音部ニ屬スル、音符ノ全區域ヲ、低音部譜表ニ記載セヨ、
- 四 低音部ニ屬スル、音符ノ全區域ヲ、低音部譜表ニ記載セ

五 次中音部ニ屬スル、音符ヲ、最高音部譜表ニ記載セヨ、

第四章 歷時、音符ノ種類及ビ休止符

- 第二十一條 音樂上ノ聲音ニ、長短ノ別アリ、
- 第二十二條 長短ヲ異ニスル聲音ハ、形狀ヲ異ニスル音符ヲ以テ、之ヲ表示ス、

第二十三條 通常使用スル所ノ音符ニ、六種アリ、即チ全音符、二分音符、四分音符、八分音符、十六分音符及ビ三十二分音符是ナリ、

第二十四條 最長音ノ音符ハ、之ヲ全音符トイフ、全音符ハ、其形狀橢圓ナリ、〔第五圖〕

第二十五條 音長、全音符ノ二分ノ一ニ當ル音符ハ、之ヲ二分音符トイフ、而シテ其形狀マタ橢圓ニシテ、譜表ノ三間ニ渉ル、鉛直線ノ符尾ヲ有ス、符尾ノ方向ハ、音符ノ位置、譜表ノ下部ニ屬スルトキハ、則チ上行シ、其上部ニ屬スルトキハ、則チ下行ス、〔第五圖〕

第二十六條 音長、二分音符ノ二分ノ一ニ當ル音符ハ、之ヲ四分音符トイフ、其形狀符首圓黒ニシテ、マタ二分音符ノ如キ符尾ヲ有ス、〔第五圖〕

第二十七條 音長、四分音符ノ二分ノ一ニ當ル音符ハ、之ヲ八分音符トイフ、其形狀マタ四分音符ニ似タリトイヘド、尾端ニ一鈎ヲ有ス、而シテ八分音符ハ、時アリテ此鈎ヲ延長シテ、二個ヲ連合スルコトアリ、〔第五圖〕

第二十八條 八分音符ノ二分ノ一ニ當ル音符ハ、之ヲ十六分音符トイフ、其形狀八分音符ニ似タリトイヘドモ、尾端ニ二鈎ヲ有ス、而シテ又此二鈎ヲ延長シテ、二符ヲ連合スルコトアリ、〔第五圖〕

第二十九條 十六分音符ノ二分ノ一ニ當ル音符ハ、之ヲ三十二分音符トイフ、其形狀十六分音符ニ似タリトイヘド

モ、尾端ニ三鈎ヲ有ス、此音符モマタ屢、數個ヲ連合スルコトアリ、

第三十條 音樂上ノ聲音ハ、拍子ノ拍數ヲ以テ、其長短ヲ計ル、故ニ全音符ノ拍子ヲ四拍トナストキハ、二分音符ハ、二拍、四分音符ハ、一拍、八分音符ハ、半拍、十六分音符ハ、一拍ノ四分ノ一、三

第五圖

全音符
二分音符
四分音符
八分音符
十六分音符
卅二分音符

十二分音符ハ、一拍ノ八分ノ一トナルベシ、又若シ全音符ノ拍子ヲ二拍トセバ、他ノ音符ノ拍子モ、亦從テ前數ノ半額トナルベシ、此故ニ諸音符ノ拍子ハ、其比例ニ於テ、決シテ變動スベカラザルモノナリ、即チ全音符ハ、二分音符二個、四分音符四個、八分音符八個、十六分音符十六個、若クハ三十二分音符三十二個ニ相當スベシ、

第三十一條 [例外]時アリテハ四分音符三個ヲ連合シテ、之ヲ二分音符一個ト相當シ、或ハ八分音符三個ヲ連合シテ、之ヲ四分音符一個ト相當セシムルコトアリ、此ノ

第六圖

如キハ、必ズ(3)ノ字ヲ附記シテ、其記號トナシ、之ヲ各ケテ
變拍子トイフ、

附點音符ノ事

第三十二條 其音長奇數ニ屬スル聲音ハ、之ヲ表示スルニ
附點音符ヲ以テス、第七圖
第三十三條 一點ヲ附シタル音符ハ、之ヲ附セザルモノヨ
リ更ニ長キコト、其二分ノ一ナリ、故ニ全音符ヲ四拍トス
レバ、之ニ一點ヲ附スルトキハ、即チ六拍トナリ、又全音符
ヲ二拍トスレバ、之ニ一點ヲ附スルトキハ、即チ三拍トナ

ルベシ、

第三十四條 複點ヲ附シタル音符ハ、之ヲ
附セザルモノヨリ更ニ長キヲ、其四分ノ
三ナリ、故ニ全音符ヲ四拍トスレバ、之ニ
複點ヲ附スルトキハ、即チ七拍トナリ、又
全音符ヲ二拍トスレバ、之ニ複點ヲ附ス
ルトキハ、即チ三拍半トナルベシ、

第七圖



休止符ノ事

第三十五條 樂曲中ニ默止スベキ記號ヲ

用フルコアリ、之ヲ名ケテ休
止符トイフ、

第三十六條 音符ハ、各、其音長

ト等一ナル休止符ヲ有スル

モノナリ、附點音符モ、亦之ニ

等一ナル附點休止符ヲ有ス、

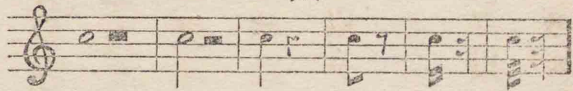
休止符ハ、通常之ヲ譜表ノ第

三ノ間ニ記ス、但シ必ズシモ

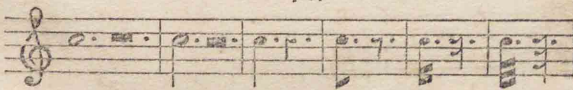
常ニ然ルモノニアラズ、

第三十七條 單ニ默止スベキ休止符ト、默音固有ノ歷時ヲ

第八圖



第九圖



延長セシムベキ延聲記號トハ、宜シク之
ヲ區別スベシ、所謂延聲記號ハ、譜表ノ上
側ニ記スル半形圓ノ内部ニ、一點ヲ附シ
タルモノナリ、

第十圖



練習課

一 二分音符ヲ以テ上行シ、四分音符ヲ以テ下行スル、最高

音部ノ音符ヲ記載セヨ、

二 八分音符ヲ以テ上行シ、十六分音符ヲ以テ下行スル、中

音部ノ音符ヲ記載セヨ、但シ之ヲ記スルニハ、最初二個

o. p o... p. r l b b b = l.
o l e b. i



ノ音符ヲ連合シ、次ニ交互ニ之ヲ連合スルヲ要ス、

三 左ニ掲グルモノヲ寫記シテ、其譜下ニ諸音符ノ名稱ヲ記載セヨ、

四 三個、五個及ビ六個ノ音符ヲ以テ、全音符ノ位格ヲ與ヘヨ、且ツ毎回二様ニ與フルヲ要ス、

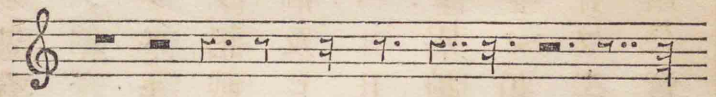
五 全音符ヲ四拍トナシ、6、2、7、3、 $1\frac{1}{2}$ 、 $\frac{3}{4}$ 、2、 $1\frac{1}{2}$

六 又全音符ヲ二拍トナシ、二分音符、單點二分音符、單點四分音符、複點四分音符、八分音符、十六分音符ヲ與ヘヨ、

分音符、單點全音符ノ拍數ヲ與ヘヨ、

七 第八圖及ビ第九圖ヲ寫記セヨ、

八 音符ヲ以テ、左ノ休止符ヲ改記セヨ、



九 休止符ヲ以テ、左ノ音符ヲ改記セヨ、



第五章 聲音ノ強弱

第三十八條 音樂上ノ聲音ニ、強弱ノ別アリ、

第三十九條 樂曲ノ一部分、弱聲トナルベキトキハ、piano 聲弱

ノナル語若クハ其首字ニ、ppヲ譜表ノ上側ニ附記ス、マタ聲

音ノ極弱トナルベキトキハ、ppマタハ其略字 ppヲ茲

ニ附記ス、

第四十條 樂曲ノ一部分、強聲トナルベキトキハ、forte 強聲

ナル語若クハ其首字ニ、fヲ譜表ノ上側ニ附記ス、マタ聲音

ノ極強トナルベキトキハ、ffマタハ其略字 ffヲ茲ニ

附記ス、

第四十一條 樂曲ノ一部分、中等ノ強聲トナルベキトキハ、

mezzo-forte ナル語若クハ其略字 mfヲ譜表ノ上側ニ附記

ス、

第四十二條 或ル音符ニ、特別ニ聲力ヲ加ヘンコトヲ要スル

トキハ、sfzノ増聲力ナル語若クハ其略字 sfzヲ譜表ノ上

側ニ附記ス、又時トシテハ (^)ノ如キ記號ヲ用フルコトア

リ、[第十一圖]

第四十三條 樂曲ノ一部分、最初弱聲ニシテ、漸次強聲ニ至

ルトキハ、cresc.ナル語若クハ其略字 cresc.或ハ >ノ如キ

記號ヲ譜表ノ上側ニ附記ス、

第四十四條 樂曲ノ一部分

漸次弱聲ナルニ至ルトキ

ハ、*diminuendo* 減聲カナル語、若

クハ其略字 *dim.* 又ハ — ノ

如キ記號ヲ譜表ノ上側ニ

附記ス、

第十一圖

第四十五條 以上二ヶ條ノ
事項、相連續スルコトアル
トキハ、 — ノ如ク二記號ヲ
併用スルコトアリ、是レ即



チ初メ弱聲ニシテ、漸次強聲ニ至リ、後チ再ビ弱聲ニ復ス
ルモノナリ、

第四十六條 一モ記號ヲ記セザル樂曲ノ部分ハ、奏者ノ風
采ニ由リテ、其部分ニ相當スル強弱ノ度ヲ設定スベシ、

第二編 拍子論

第一章 拍子ノ性質

第四十七條 樂曲ハ、各、之ヲ分チテ等一ナル歷時ノ小部分
ト爲ス、

第四十八條 此小部分ハ、譜表ヲ縦ニ通過スル線ヲ以テ之

ヲ分ツ、此線ヲ縦線トイヒ此小部分ヲ小節トイフ、第十二圖但シ此縦線ナル語ヲ以テ屢、小節ナル語ニ代用スルコトアリ、

第四十九條 一樂曲中ノ小節ハ、皆同一ナル拍數ヲ以テ之ヲ計フルモノナリ、

第五十條 小節ハ、皆其初音ノ聲力、更ニ強大ナルヲ以テ、一聽シテ耳中ニ判然タリ、此音聲ヲ名ケテ強聲トイフ、強聲部ハ、常ニ下拍ニ屬ス、

第五十一條 此ヲ以テ、強聲部ハ、一樂曲中必ズ一定スルモノトス、即チ之ヲ名ケテ樂曲ノ拍子トイフ、

第五十二條 或ル樂曲ノ小節ト、他ノ樂曲ノ小節トハ、其拍數及ビ歷時ニ於テ、異ナルトコロアルベシ、第十二圖及ビ

第十三圖

第五十三條 通常用フル樂曲ノ拍子ハ、二拍ト其重複四拍トヲ以テ成リ、及ビ三拍ト其重複六拍トヲ以テ成ルモノ、最モ多シ、

第五十四條 樂曲ハ、其性質ニ因リテ、或ハ小節ノ強聲部ニ起ルコトアリ、或ハ其弱聲部ニ起ルコトアリ、其強聲部ニ起ルモノハ、弱聲部ニ終リ、其弱聲部ニ起ルモノハ、強聲部ニ終ルモノトス、是レ各樂曲ハ、皆完全ナル小節數多ヨリ成ル

ヲ以テナリ、第十二圖及ビ

第十三圖

第五十五條 一樂曲中ノ小

節ハ、各、其音符ノ位格ヲ一

ニスト雖モ、其音符ノ數ヲ

一ニスルヲ要セズ、但シ休

止符モ、必ズ其音符ノ計數

ニ加フ、第十二圖及ビ第十

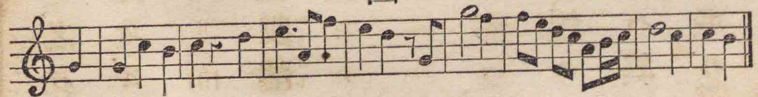
三圖

第五十六條 一樂曲或ハ其

第十二圖



第十三圖



一部分ノ終尾ハ、譜表ヲ縱ニ通過スル併行線ヲ以テ之ヲ
記ス、之ヲ併行縱線トイフ、併行縱線ハ、單縱線ト符合スル
モノ、第十二圖アリ、之ト符合セザルモノ、第十七圖アリ、而
シテ二個ノ併行縱線ノ間ニ在ル部分ハ、之ヲ名ケテ段落
トイフ、

第二章 二拍子

第五十七條 二拍子ハ、一小節ニ二拍ヲ拍ツモノナリ、

第五十八條 二拍子ノ小節ニ於テハ、四分音符一個、或ハ二
分音符一個ヲ以テ、其一拍トス、故ニ此拍子ヲ記スルニハ、

四分音符二個ノモノトモ爲シ、或ハ二分音符二個ノモノ

トモ爲スコアリ、

(一)

第五十九條 四分音符二個ノ拍子ニ

於テハ、一小節ニ四分音符二個若ク、第十四圖

ハ之ト等一ナルモノヲ有ス、

第六十條 凡ソ拍子ハ、小節ヲ一見ス

レバ、其何タルヲ知り得ベシトイヘ

モ、尙ホ之ガ便ヲ計リ、音部記號ノ後

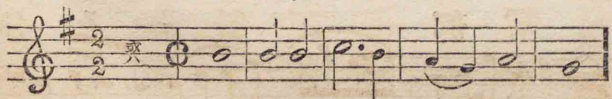


ニ、 $\frac{2}{4}$ ノ數字ヲ附記シテ、之ヲ明示ス、此分數ハ、四分ノ二
 ニシテ、即チ全音ノ四分ノ二タルヲ明ニセリ、蓋シ全音符
 ハ、諸音符ノ長短ヲ定ムル標準ニシテ、分母ハ、拍子ニ當ル
 音符ノ大小ヲ示シ、分子ハ、其一小節中ニ屬スル個數ヲ示
 スモノナリ、此拍子ヲ表示スル數字ヲ名ケテ拍子記號ト
 イフ、

第六十一條 各小節ニ於テ、第一ノ四分音符ハ、強聲部ニ屬
 シ、下拍ニ當リ、第二ノモノハ、弱聲部ニ屬シ、上拍ニ當ル、

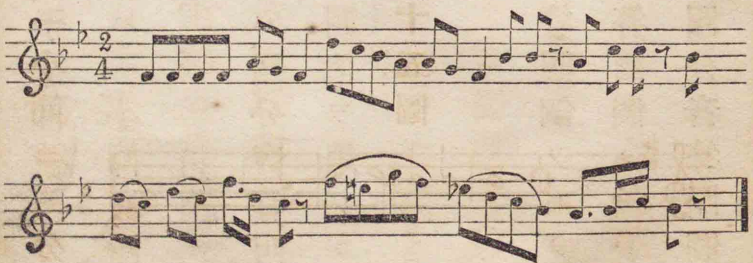
(二) 二分音符二個ノモノ

第六十二條 二分音符二個ノ拍子ニ於テハ、一小節ニ二分
 音符二個、若クハ之ト等一ナルモノヲ
 有ス、即チ左ノ如シ、
 第六十三條 二分音符ハ、全音符二分ノ
 一ナルヲ以テ、此拍子記號ハ、即チ $\frac{2}{2}$
 ナリ、之ヲ二分音符二個ノモノトス、マ
 タ或ハ $\frac{2}{4}$ ノ如キ記號ヲ用フルコトアリ、
 第六十四條 縦線後ニアル第一ノ二分
 音符ハ、強聲部ニシテ、下拍ニ屬シ、其第
 二ノモノハ、弱聲部ニシテ、上拍ニ屬ス、



練習課

- 一 各小節ニ不同ノ音符ヲ以テ、四分ノ二拍
 子ノモノハ、六小節ヲ記載セヨ、
- 二 小節ノ弱聲部ヨリ起リ、休止符ヲ用ヒ、四
 分ノ二拍子ノモノハ、六小節ヲ記載セヨ、
- 三 小節ノ弱聲部ヨリ起リ、休止符ヲ用ヒ、二
 分ノ二拍子ノモノハ、六小節ヲ記載セヨ、
- 四 音左ニ掲グルモノニ、縦線ヲ記入セヨ、



五 左ニ

掲グ

ルモ

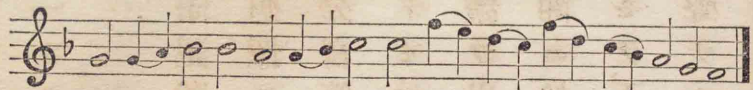
ノニ

縦線

ヲ記

入セ

ヨ、



第三章 四拍子

第六十五條 四拍子ハ、一小節ニ四

拍ヲ拍ツモノナリ、

第六十六條 此拍子ハ、四分音符四

個若クハ二分音符四個ヲ用フル

コアリ、

(一) 四分音符四個ノモノ

第六十七條 四分音符四個ノ拍子

ニ於テハ、一小節ニ四分音符四個

若クハ之ト等一ナルモノヲ有スルコト、
左ノ如シ、

第六十八條 拍子記號ハ、即チ $\frac{4}{4}$ ナリ、

之ヲ四分音符四個ノモノトス、

第六十九條 四分音符四個ノ拍子ハ、屢

之ヲ普通拍子トイフ、之ヲ表示スルニ

ハ $\frac{4}{4}$ ノ如キ記號ヲ以テス、

第七十條 各小節ニ於テ、第一ノ四分音

符ハ、強聲部ニシテ、下拍ニ屬シ、他ノ三

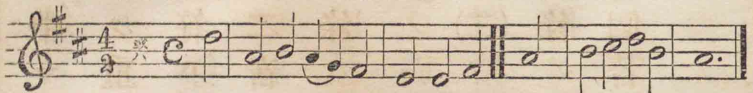
音符ハ、更ニ弱聲ナルモノナリ、但シ此

第十六圖



三音符中、マタ少シク區別スベキモノアリ、蓋シ四拍子ハ、
 二拍子ノ重複シタルモノ〔第五十三條ヲ參見セヨ〕ニシテ、
 第三音符ハ、マタ少シク強聲ナルモノトス、故ニ第二及ビ
 第四ノ二音符ハ、小節中弱聲ナルモノナリ、
 第七十一條 四個ノ拍法ハ、即チ下拍、左拍、右拍、上拍是ナリ、
 (二) 二分音符四個ノモノ
 第七十二條 二分音符四個ノ拍子ニ於テハ、一小節ニ二分
 音符四個、若クハ之ト等一ナルモノヲ有スルコト、左ノ如シ、

第十七圖



第七十三條 拍子記號ハ、即チ $\frac{4}{2}$ ナリ、之
 ヲ二分音符四個ノモノトス、マタ C ノ如
 キ記號ヲ用フルコトアリ、
 第七十四條 各小節ニ於テ、第一ノ二分音
 符ハ、強聲部ニシテ、下拍ニ屬シ、第三音符
 モ、マタ少シク強聲ノモノト爲ル、但シ第
 二及ビ第四ノ二音符ハ、弱聲部ナリ、
 第七十五條 此拍法モ、マタ下拍、左拍、右拍、
 上拍ノ四拍ナリ、

練習課

- 一 不同ナル音符ヲ以テ、四分ノ四拍子ノモ
ノ六小節ヲ記載セヨ、
- 二 小節ノ弱聲部ヨリ起リ、休止符ヲ用ヒ、四
分ノ四拍子ノモノ六小節ヲ記載セヨ、
- 三 小節ノ弱聲部ヨリ起リ、休止符ヲ用ヒ、二
分ノ四拍子ノモノ六小節ヲ記載セヨ、
- 四 左ニ掲グルモノニ、縦線ヲ記入セヨ、



五

左ニ
掲グ
ルモ
ノニ、
縦線
ヲ記
入セ
ヨ、



第四章 三拍子

- 第七十六條 三拍子ハ、一小節ニ三
拍ヲ拍ツモノナリ、
- 第七十七條 此拍子ハ、八分音符三
個、四分音符三個若クハ二分音符
三個ヲ用フルコアリ、
- 第七十八條 八分音符三個ノモノ
ニ於テハ、一小節ニ八分音符三個

若クハ之ト等一ナルモノヲ有スルヲ左ノ如シ、

第七十九條 八分音符ハ、全音符ノ八分一

ナルヲ以テ、拍子記號ハ、即チ $\frac{3}{8}$ ナリ、之

ヲ八分音符三個ノモノトス、

第八十條 各小節ニ於テ、第一ノ八分音符

ハ、強聲部ニシテ、下拍ニ屬シ、他ノ二符ハ、

弱聲部ニ屬ス、

第八十一條 此拍法ハ、即チ下拍、左拍、上拍

ノ三拍是ナリ、

第十八圖



(二) 四分音符三個ノモノ

第八十二條 四

分音符三個ノ 拍子ニ於テハ、

一小節ニ四分 音符三個若ク

ハ之ト等一ナ

ルモノヲ有ス

ル下左ノ如シ、

第十九圖



第八十三條 拍子記號

ハ、即チ $\frac{3}{4}$ ナリ、之ヲ

四分音符三個ノモノ

トス、

第八十四條 各小節ニ

於テ、第一ノ四分音符

ハ、強聲部ニシテ、下拍

ニ屬シ、他ノ二音符ハ、

弱聲部ニ屬ス、

第八十五條 此拍法モ、マ

タ下拍、左拍、上拍ノ三拍

是ナリ、

(三) 二分音符三

個ノモノ

第廿圖



第八十七條 拍

子記號ハ、即チ

$\frac{3}{2}$ ナリ、之ヲ

二分音符三個

ノモノトス、

第八十八條 各

小節ニ於テ、第

一ノ二分音符

ハ、強聲部ニシ

テ、下拍ニ屬シ

有スル、左ノ如シ、

ハ之下等一ナルモノヲ

節ニ二分音符三個若ク

個ノ拍子ニ於テハ、一小

第八十六條 二分音符三

他ノ二分音符ハ、弱聲部ニ屬ス、

第八十九條 此拍法モ、下拍、左拍、上拍ノ

三拍ナリ、

練習課

一 不同ナル音符ヲ以テ、八分ノ三拍子

四小節ヲ記載セヨ、

二 弱聲部ヨリ起リ、休止符ヲ用ヒ、八分

ノ三拍子ノモノ六小節ヲ記載セヨ、

三 左ニ掲グルモノニ、縦線ヲ記入セヨ、



四 不同ナ

ル音符

ヲ以テ、

四分ノ

三拍子

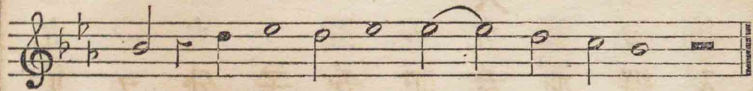
四小節

ヲ記載

セヨ、

五 弱聲部

ヨリ起



第五章 六拍子

第九十條 六拍子ハ、一小節ニ六拍ヲ拍ツ

モノナリ、

第九十一條 此拍子ハ、通常八分音符六個、

若クハ四分音符六個ヲ用フルモノナリ、

第廿一圖

第九十二條 (一) 八分音符六個ノモノ

ハ、一小節ニ八分音符六個、若クハ之ト等

一ナルモノヲ有スルコト、左ノ如シ、



六

リ、休止符
ヲ用ヒ、四
分ノ三拍
子ノモノ
六小節ヲ
記載セヨ、
左ニ掲グ
ルモノニ、
縦線ヲ記
入セヨ、



七 不同ナル音符ヲ用

ヒ、二分ノ三拍子四

小節ヲ記載セヨ、

八 弱聲部ヨリ起リ、休

止符ヲ用ヒ、二分ノ

三拍子ノモノ六小

節ヲ記載セヨ、

九 左ニ掲グルモノニ、

縦線ヲ記入セヨ、



第九十三條 拍子記號ハ、即チ $\frac{6}{8}$ ナリ、之ヲ八分音符六個ノモノトス、

第九十四條 各小節ニ於テ、第一ノ八分音符ハ、強聲部ニシテ、下拍ニ屬ス、蓋シ六拍子ハ、三拍子ノ重複シタルモノ〔第五十三條ヲ參見セヨ〕ニ外カナラザルヲ以テ、第四音符ハ、マタヤ、強聲部トナル、但シ其他ハ皆弱聲部ナリ、

第九十五條 緩徐ナル進動ノ樂曲ニ於テハ、此拍子ノ拍法ハ、下拍、左拍、左拍、右拍、右拍、上拍ノ六拍ヲ用フ、而シテ急速ナル進動ノモノニ於テハ、八分音符毎ニ拍子ヲ拍タズ、小節ヲ二分シテ、下拍ト上拍トノ二拍ヲ以テシ、下拍ヲ始ノ

八分音符三個ニ充テ、上拍ヲ終ノ八分音符三個ニ充ツ、
第九十六條 八分音符六個ノ拍子ハ、前ニ説明シタル四分音符三個ノ拍子ト混シ易キトコロアリ、即チ此二種ノ拍子ニ於テハ、一小節中ニ在ル音符ハ、孰レモ等一ナル位格ノモノナリ、然レモ始ノモノニ於テハ、小節ヲ二分シテ二個ノ強聲部ヲ有シ、終ノモノニ於テハ、之ヲ分タズシテ只一個ノ強聲部ヲ有ス、

(二) 四分音符六個ノモノ
第九十七條 四分音符六個ノ拍子ニ於テハ、一小節ニ四分

音符六個若クハ之ト等一ナルモノヲ有スルコト左ノ如シ、

第廿二圖



第九十八條 拍子記號ハ、即チ $\frac{6}{4}$ ナリ、之ヲ四分音符六個ノモノトス、

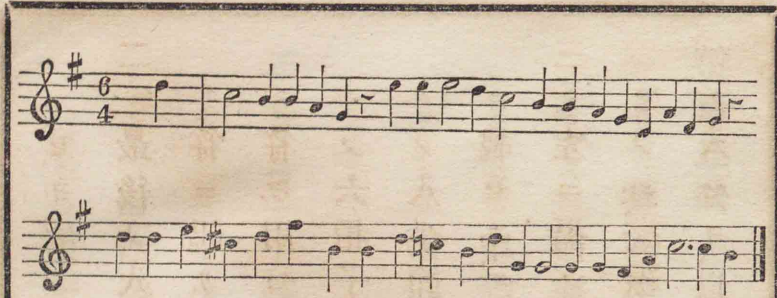
第九十九條 各小節ニ於テ、第一ノ四分音符ハ、強聲部ニシテ、下拍ニ屬シ、第四ノ音符モ、マタヤ、強聲ナルモノトス、(第九十四條)但シ其他ノ音符ハ、皆弱聲部ニ屬ス、
第百條 此拍子ノ拍法ハ、即チ下拍左拍、左拍、右拍、右拍、上拍ノ六拍是

ナリ、

第百一條 四分音符六個ノ拍子ハ、前ニ説明シタル二分音符三個ノ拍子ト混シ易キトコロアリ、即チ此二種ノ拍子ニ於テハ、一小節中ニ在ル音符ハ、就レモ等一ナル位格ノモノナリ、然レモ始ノモノニ於テハ、小節ヲ二分シテ二個ノ強聲部ヲ有シ、終ノモノニ於テハ、之ヲ分タズシテ、只一個ノ強聲部ヲ有ス、

練習課

一音不同ナル音符ヲ用ヒ、八分ノ六拍子ニテ、六小節ヲ記載



第六章 速度

第二百二條 樂曲進動ノ遲速ハ、之ヲ名ケテ速度ト云フ、

第二百三條 速度ハ、屢奏者ノ意見ニ屬スルコトアリ、且ツ聲奏樂ニ於テハ、歌詞ヲ以テ其適度ヲ確定スルニ緊要ナル一助トス、

第二百四條 速度ヲ表示スル語ハ、通常之ヲ其進動ノ初メニ附記ス、其最モ多ク使用スル所ノ語類ハ、左ノ如シ、

セヨ、

二 最後ノ八分音符ニ起リ、休止符ヲ用ヒ、八分ノ六拍子ノモ

三 左ニ掲グルモノニ、縦線ヲ記入セヨ、

ノ八小節ヲ記載セヨ、



四 不同ナル音符ヲ用ヒ、四分ノ六拍子六小節ヲ記載セヨ、

五 第二ノ強聲部ニ起リ、休止符ヲ用ヒ、四分ノ六拍子ノモノ八小節ヲ記載セヨ、

六 左ニ掲グルモノニ、縦線ヲ記入セヨ、

第一 緩徐進動ノ速度

grave, 甚ダ遅ク

adagio, *largo*, *lento*. 遅ク

andante. 中等ノ遅サニ

第二 急速進動ノ速度

moderato. 中等ノ速サニ

allegro. 急速ニ

presto. 甚ダ急速ニ

第百五條 以上ノ中間ニ屬スル速度ハ、他ノ語ヲ以テ之ヲ

表示ス、但シ其中往々前ニ述ブル所ノ語ヨリ導キタルモノアリ、即チ左ノ如シ、

larghetto. 遅ク但シ *largo*. ノ如ク遅カラズ、

andantino. ハ *andante*. ヨリ更ニ少シク遅ク、

allegretto. ハ全ク *allegro*. ノ如ク速カナラズ、

prestissimo. 爲シ得ベキ極度ノ速サニ、

第百六條 時アリテ一進動ノ中途ニ於テ、其速度ヲ變更ス

ルコトアリ、故ニ其速度ノ漸次急速ナルモノニ、

(*accel.*) ヲ記入シ、其漸次徐々ナルモノニ、(*rallentando*, (*rall.*)) 或ハ

ritardando (*ritard.*) ヲ記入シ、又漸次緩徐ニシテ且ツ靜和ナル

モノニ *calando* (cal.) ヲ記入スルコアリ、或ハ若干部分ノ速度ヲ奏者ノ意見ニ屬スルコアリ、此ノ如キハ、*ad libitum* (ad lib.) ヲ記入ス、マタ本來ノ速度ニ復スルトキハ、*al tempo* ヲ記シテ之ヲ表示ス、

第三編 全音階的長音階論

第一章 音階ノ製作

第百七條 第十一條第三圖ノ譜表ニ示セル音符ハ、各相去ル距離ニ於テハ等一ナリト雖モ、其聲音ノ高度ニ於テハ、悉ク相異ナルモノナリ、

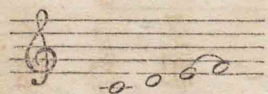
第百八條 今試ニ中央ノ (ハ) (ニ) (ホ) (ヘ) ノ四音ニ就キテ之ヲ論

ゼン、即チ (ハ) (ニ) 或ハ (ニ) (ホ) 二音間ノ距離即チ音程ハ、(ホ) (ヘ) ノ二音間ノ距離即チ音程ヨリ更ニ大ナルコト二倍ナリ、洋琴ノ鍵盤ニ於テモ、(ハ) (ニ) 及ビ (ニ) (ホ) ノ中間ニハ、一ノ黒鍵アレバ、(ホ) (ヘ) ノ中間ニハ黒鍵ナシ、故ニ (ハ) ヨリ (ニ) 或ハ (ニ) ヨリ (ホ) ニ至ル音程ハ、之ヲ名ケテ全音トイヒ、(ホ) ヨリ (ヘ) ニ至ルモノハ之ヲ名ケテ半音トイフ、

第百九條 二全音及ビ一半音ノ音程ヲ

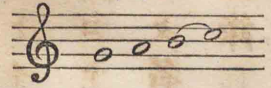
ナストコロノ四個ノ聲音ハ、之ヲ名ケ

テ四連音ト云フ、即チ左ノ如シ、



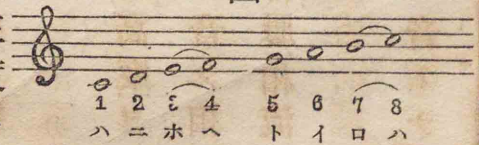
第廿三圖

第廿四圖



第百十條 (ハ)ノ間ニ在
ル一全音ヲ隔テ、二個
ノ四連音ヲ結合スレバ、
即チ八音一列ヲナスニ

第廿五圖



第百十一條 此音階ハ、全音及ビ半音ノ兩種音程

ヨリ成ルヲ以テ、之ヲ全音階トイフ、此音階ハ、長第三度ニ
起ルヲ以テ、マタ之ヲ長音階トモイフ、(第百五十五條)

第百十二條 然レバ全音階的長音階ニ於ケル、八音一列ノ
順序ハ、即チ全音、全音、半音、全音、全音、半音是ナリ、

第百十三條 音階ノ音程ヲ計フルニハ、其第一音ヨリス、之

ヲ名ケテ主音トイフ、而シテ其最終ノ音ハ、此第一音ヨリ

第八音ニ當ルヲ以テ、之ヲ名ケテ八音トイフ、此八音ト云

ヘル語ハ、マタ第一音ヨリ第八音ニ至ル、八音ノ一列ヲ總

稱スルニ用フルコトアリ、

第百十四條 或ル一ノ音ト其第八音トハ、素ヨリ其高度ヲ

異ニストイヘ、其關係最モ親密ナルヲ以テ、此二音ノ相

和スルコト、恰モ一音ヲ聽クガ如シ、故ニ彼此ノ音屢、相流

用シ、マタ名クルニ同一ノ名ヲ以テス、

第百十五條 第八音ハ、マタ輪次ニ他ノ音階ノ第一音トナ

即ち大譜表

〔第二十六圖〕

示セル音符

全列ハ、ハニ始

リハニ終ルヲ

以テ、全音階的

第廿六圖

ハ調長音階數

個ヲ包含スル

モノナリ、

1 2 3 4 5 6 7 8 1 2 3 4 5 6 7 8
ハニホヘトイロハハニホヘトイロハ

1 2 3 4 5 6 7 8 1 2 3 4 5 6 7 8
ハニホヘトイロハハニホヘトイロハ

練習課

高音部譜

表ニ、全音

符ヲ以テ、

上行及ビ

下行全音

階的ハ調

長音階ヲ

記載セヨ、

二 低音部譜表ニ、二分音符ヲ以テ、上行及ビ下行全音階的

ハ調長音階ヲ記載セヨ、

三 高音部譜表ニ、音符ノ名ヲ以テ、此音階ノ四連音ヲ記載

セヨ、

四 低音部譜表ニモ、亦同一ノモノヲ記載セヨ、

五 高音部譜表ニ、此音階ノ第三度第五度及ビ第七度ノ音

ヲ記載セヨ、

六 低音部譜表ニ、同上音階ノ第二度第四度及ビ第六度ノ

音ヲ記載セヨ、

七 大譜表ニ、同上音階ノ諸半音ヲ記載セヨ、

第二章 嬰音ヲ有スル長音階 第廿七圖

第一百十六條 各音階ハ、八音ノ一列ヨリ成ル然リト雖
 モ、各八音ノ一列ハ、毎ニ音階ト爲ルモノニ非ズ、試ニ
 第二十七圖ニ於ケル(ニ)ヨリ(ニ)或ハ(ヘ)ヨリ(ヘ)ニ至ル、
 三種ノ八音一列ヲ見ヨ、即チ甲ニ在リテハ、第二音ト
 第三音トノ間、及ビ第六音ト第七音トノ間ニ、半音アリ、
 又乙ニ在リテハ、第四音ト第五音トノ間、及ビ第七
 音ト第八音トノ間ニ、半音アリ、此甲乙二種ノ音列、一
 モ長音階ト爲ルモノナシ、是レ唯(ハ)調長音階ニ屬ス
 ル音符ヲ列記シタルモノニ過ギザルナリ、



第一百十七條 音階ハ、固ヨリ(ハ)調長音階一個ノミヲ以テハ
 足ラザルヲ以テ、ナホ諸音ニ據リテ數多ノ長音階ヲ構成
 シテ之ヲ使用ス、此等ハ、皆正シキ順序ニ於テ、(ハ)調長音階
 ヨリ作出スルモノナリ、
 第一百十八條 音階中四連音二個ハ相同シキヲ以テ、各四連
 音ヲ一ノ音階ノ下半階ト爲シ、他ノ音階ノ上半階ト爲ス
 得、
 第一百十九條 故ニ(ハ)調音階ノ上ノ四連音、即チ(ト)、(イ)、(ロ)、(ハ)、
 新ニ(ト)ヨリ構成スル音階、第二十八圖ノ下部半音階ト爲
 スヲ得ベシ、然レモ他ノ四音、即チ(ニ)、(ホ)、(ヘ)、(ト)ハ、其聲音ノ相

距離ヲ當然ノ距離ニ屬セザルヲ以テ之ヲ茲ニ要スルト
 コロノ第二即チ上部四連音ト爲スコトヲ得ズ故ニ(ヘ)音
 ニ易フルニ更ニ半音高キ音ヲ以テシ其聲音ノ相距ル順
 序ヲ全音全音半音ト爲シ而シテ第四音ト第五音トノ相
 距ルコト一全音ノ距離ニ於テシ以テ之ヲ第一ノ四連音ト
 結合スルトキハ即チ要スルトコロノ音階ト爲ルナリ今
 茲ニ(ヘ)ニ易フル新音ハ之ヲ名ケテ嬰(ヘ)トイフ之ヲ譜表
 上ニ表示センニハ此音符ノ前ニ附記スルニ嬰ノ記號ト
 名クル(♯)ノ如キ記號ヲ以テス是レ即チ(ト)調長音階ニシ
 テ(ハ)調長音階ト異ナルトコロハ唯一音ナリ

第廿八圖



第百二十條 茲ニ舊音階ノ第五音ハ新音
 階ノ第一音ト爲リ舊音階ノ第四音ハ嬰
 音ト爲リテ新音階ノ第七音ト爲ル
 第百二十一條 (ハ)調音階ヨリ(ト)調音階ヲ
 作出スルト同一ノ方法ヲ以テ(ト)調ヨリ
 (ニ)調音階ヲ作出シ(イ)調音階ヲ
 作出スル等左表[第二十九圖]ニ於ケルガ
 如シ

第廿九圖

(ハ)

(ト)

(ニ)

(イ)

(ホ)

(一)

(ハ#)

第二百二十二條

此故ニ嬰ノ記號ヲ有スル長音階ヲ列記ス
 ルトキハ其順序即チ左ノ如シ、

主調音 嬰ノ記號ノ數

(ト) 調	(ニ) 調	(イ) 調	(ホ) 調	(口) 調	(ハ#) 調
一 嬰	二 嬰	三 嬰	四 嬰	五 嬰	六 嬰
(ハ#) ヲ有ス、	(ハ#) ヲ有ス、	(ハ#) ヲ有ス、	(ハ#) ヲ有ス、	(ハ#) ヲ有ス、	(ハ#) ヲ有ス、

一 (ハ)調 嬰音七嬰 (ハ) (ハ) (ト) (ニ) (イ) (ホ)

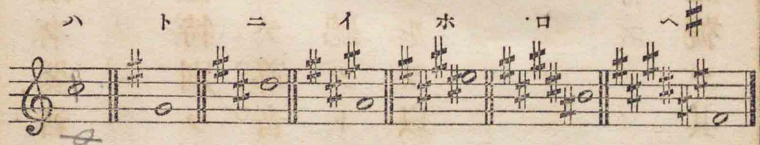
(ロ)ヲ有ス、

第二百二十三條 各音階ノ嬰ノ記

號ハ、譜表ニ於テ、通例音部記號

ノ次ニ集記ス、即チ之ヲ名ケテ

調號トイフ、
シクナチニテ 第卅圖



第二百二十四條

嬰音ヲ有スル

音階ハ、之ヲ上

行第五度ニ於

テ構成シ、而シ

テ最後ニ嬰音

ト爲ルモノハ、

常ニ新音階ノ

第七音ナリ、故

ニ嬰音ハ、上行

スル第五音毎ニ現出シ、次ノ音階ノ嬰音ハ、前ノ音階ノ總

嬰音ヲ含有スルモノナリ、

第二百二十五條 最後ニ現出シ、一種特別ノ性質ヲ有スル嬰

音ナル音階ノ第七音ハ、之ヲ名ケテ導音トイフ、是レ第七

音ト第八音トノ間ニ、一ノ半音ヲ聽クトキハ、耳官ニ音階

ニノ完全満足ナル結尾ヲ感ゼシムルヲ以テ、之ヲ第八音ニ

導引スルモノト爲レバナリ、

練習課

一 高低兩音部譜表ニ於テ、嬰ノ記號ヲ其所屬ノ位置ニ插

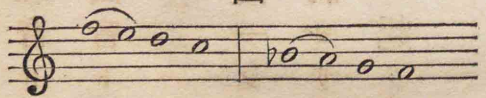
- 一 記シ、全音符ヲ以テ、上行及ビ下行ノ(ト)調及ビ(ニ)調長音階ヲ記載セヨ、
- 二 同上ノ方法ニ依リ、二分音符ヲ以テ、(イ)調及ビ(ホ)調長音階ヲ記載セヨ、
- 三 同上ノ方法ニ依リ、四分音符ヲ以テ、(ロ)調及ビ嬰(ヘ)調長音階ヲ記載セヨ、
- 四 高音部譜表ニ、(ニ)調(ホ)調及ビ嬰(ヘ)調ノ長音階ニ屬スル第二音、第四音及ビ第六音ヲ記載セヨ、
- 五 低音部譜表ニ、(ト)調(イ)調及ビ(ロ)調ノ長音階ニ屬スル第三音、第五音及ビ導音ヲ記載セヨ、

六 高音部譜表ニ、嬰音ヲ有スル長音階ノ調號ヲ記載セヨ、
 七 低音部譜表ニモ、亦同上ノ調號ヲ記載セヨ、

第三章 變音ヲ有スル長音階

第二百二十六條 (ハ)調音階ノ第二ノ四連音ニ起リ、上行シテ新調音階ヲ作出スルガ如ク、マタ其第一ノ四連音ニ起リ、下行シテ新調音階ヲ作出スルコトヲ得ベシ、
 第二百二十七條 (ハ)調音階ノ下部四連音ヲ順次下ニ數フレバ、其音(ヘ)(ホ)(ニ)(ハ)ト爲ル、之ニ次グ四連音即チ(ロ)(イ)(ト)(ヘ)ハ、一ノ半音ヲ有セザルヲ以テ、茲ニ要スルトコロノ四連音

ト爲ス可能ハズ、加フルニ上下四連音ノ接續スルトコロ、
 全音ニ非ズシテ、半音ナリ、此缺處ヲ補ハシニハ、(ロ)音ニ易
 フルニ、更ニ半音低キ音ヲ以テス、之ヲ名ケテ變(ロ)トイフ、
 之ヲ譜表上ニ表示センニハ、此音符ノ前
 ニ附記スルニ、變ノ記號ト名クル(♭)ノ如
 キ記號ヲ以テス〔第三十一圖〕
 第百二十八條 (ハ)此新調音階ハ、即チ(ヘ)調音階第卅一圖
 階ナリ、上ノ四連音ハ、(ハ)調音階ト符合シ、
 下ノ四連音ニ於テハ、唯一音異ナルノミ音階ト稱
 ナリ〔第三十一圖〕



第百二十九條 茲ニ舊音階ノ第四音ハ、新音階ノ第一音ト
 爲リ、舊音階ノ第七音ハ、變音ト爲リテ、新音階ノ第四音ト
 爲ル、

第百三十條 (ハ)調音階ヨリ (ヘ)調音階ヲ作出スルト、同一ノ
 方法ニ依リテ、(ヘ)調音階ヨリ變(ロ)調ヲ作出シ、變(ロ)調ヨリ
 變(ホ)調ヲ作出スル等〔第三十二圖〕左ノ如シ、

(Faint background text, likely bleed-through from the reverse side of the page)

第卅二圖

Figure 32 consists of seven staves of musical notation in treble clef. Each staff begins with a specific key signature or accidental: (ハ), (ヘ), (ロ), (ホ), (イ), (=), and (ト). The notation includes various note values and rests, illustrating the sequence of key changes described in the text on the opposite page.

第三百一十一條

スルトキハ、其順序左ノ如シ、

此ノ如キ變ノ記號ヲ有スル、長音階ヲ列記

主調音

變ノ記號ノ數

(ト) (=) (イ) (ホ) (ロ) (ヘ)
調 調 調 調 調 調

六	五	四	三	二	一
變	變	變	變	變	變
(ロ)	(ロ)	(ロ)	(ロ)	(ロ)	(ロ)
(ホ)	(ホ)	(ホ)	(ホ)	(ホ)	ヲ有ス、
(イ)	(イ)	(イ)	(イ)	ヲ有ス、	
(=)	(=)	(=)	ヲ有ス、		
(ト)	(ト)	ヲ有ス、			
(ハ)	ヲ有ス、				
	ヲ有ス、				

(ハb) 調
七變 (ロb) (ホb) (イb) (=b) (トb) (ハb)

(ハb) ヲ有ス、

第三百三十二條 各音階ノ變ノ記

號ハ、譜表ニ於テ通例音部記號

ノ次ニ集記シ、以テ其調號トナ

ス、
第卅三圖



第三百三十三條

變音ヲ有スル

音階ハ、之ヲ上

行第四度ニ於

テ構成シ、而シ

テ最後ニ變音

ト爲ルモノハ、

常ニ新音階ノ

第四音ナリ、故

ニ變音ハ、上行

スル第四音毎ニ現出シ、次ノ音階ノ變音ハ、前ノ音階ノ總
變音ヲ含有スルモノナリ、

第三百三十四條 (ハ) 調長音階ハ、他ノ長音階ト異ナリテ、一ツ

モ嬰變ノ音ヲ有セズ、全ク自然ノ音即チ變易セザル聲音

ヨリ成ル、故ニ之ヲ名ケテ自然長音階トイフ、
ナチャーナル、イシヨルスケル

第三百三十五條 或ル一ノ音階ニ於テ、音程ノ繼續ヲ總稱シ

テ之ヲ調トイヒ、此音階ノ第一音ヲ主調音トイフ、即チ今

茲ニ一ノ樂曲アリ、之ヲ(ハ)ノ調ノモノトイフトキハ、此樂

曲ハ、即チ(ハ)ノ音階ニ屬スル音ヨリ成ルヲイフナリ、

第三百三十六條 長音階一般ニ普通ナル音程ノ繼續ハ、之ヲ

名ケテ長[○]ノ[○]旋[○]法[○]トイフ、故ニ長音階ハ、總テ長ノ旋法ニ屬スル音階ナリ、

練習課

- 一 高低兩音部譜表ニ於テ、變ノ記號ヲ其所屬ノ位置ニ挿記シ、全音符ヲ以テ、上行及ビ下行ノ(へ)調、及ビ變(口)調長音階ヲ記載セヨ、
- 二 同上ノ方法ニ依リ、二分音符ヲ以テ、變(ホ)調及ビ變(イ)調長音階ヲ記載セヨ、
- 三 同上ノ方法ニ依リ、四分音符ヲ以テ、變(ニ)調及ビ變(ト)調

- 四 長音階ヲ記載セヨ、
- 四 高音部譜表ニ於テ、變(口)調、變(イ)調、及ビ變(ト)調長音階ノ第二音、第四音、及ビ第六音ヲ記載セヨ、
- 五 低音部譜表ニ於テ、(へ)調、變(ホ)調、及ビ變(ニ)調長音階ノ第三音、第五音、及ビ導音ヲ記載セヨ、
- 六 高音部譜表ニ於テ、變音ヲ有スル長音階ノ調號ヲ記載セヨ、
- 七 低音部譜表ニモ、亦同上ノ調號ヲ記載セヨ、

第四編 全音階的短音階論

第一章 音階ノ製作

第三百三十七條 今茲ニ(イ)ヨリ(イ)ニ至ル八音ヲ、大譜表ヨリ

抄出スルニ、其全音及ビ半音ノ數ニ於テハ、長音階ト異ナ

ル所ナシトイヘル、其位置ニ於テハ同シカラザルトコロ

六アリ、即チ其半音 第三百三十八條 此

ハ、第二音ト第三 八音ハ、マタ現ニ

五音トノ間、及ビ第 用フル一種ノ音

五音ト第六音ト 階ナリ、之ヲ名ケ

ノ間ニ在ルヲ左 階トイフ、是レ其

ノ如シ、

第卅四圖



1 2 3 4 6 5 7 8

主調音ノ後ニ、短第三度、第百五十五條ヲ參見セヨ、ノ現出
スルヲ以テナリ、

第三百三十九條 短音階ノ第七音ハ、上行スルルハ、通常之ヲ
半音上ゲテ導音、第百二十五條ヲ見ヨ、ト爲ス、然ルトキハ
即チ第六音モ亦從ヒテ半音上グルヲ常トス、但シ此ノ如
キ變化ハ、特リ上行スル音階ニノミ止リ、下行スルモノニ
於テハ、決シテ之ヲ要セズ、第三十五圖

第四百十條 故ニ半音ハ、上行スル音階ノ第二音ト第三音
トノ間、及ビ第七音ト第八音トノ間ニ生シ、其下行スルモ
ノニ於テハ、之ヲ第六音ト第五音トノ間、及ビ第三音ト第

二音トノ間ニ生ズ、

第一百四十一條 嬰ノ記號ハ之ヲ上行

スル音階ノ第六音及ビ第七音ノ前

ニ附記シ、其下行スルモノニ於テハ、

此二音符ノ前ニ(ハ)ノ如キ記號ヲ附

第卅五圖

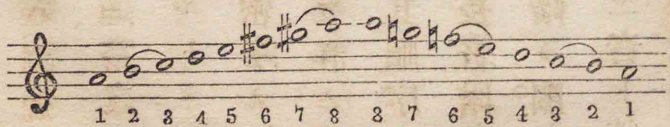
ス、之ヲ本位記號トイフ、此記號ハ、嬰

ヲ消除シテ、此音符ヲ本來ノ位格、即

チ半音ニ復セシムル所以ノモノナ

リ、即チ左ノ如シ、

第一百四十二條 此二個ノ嬰音ハ、特リ上行スル音階ニノミ



生ズルヲ以テ、之ヲ音階製作上必要ノ音ト爲ス可能ハズ、
 故ニ通常之ヲ臨時音^{アンツィデンタル}トイフ、而シテ此等ノ記號ハ、調號中
 ニ算入セズシテ、唯、譜表上臨時ニ要スルトコロニノミ之
 ヲ附記ス、本位記號モ、亦臨時ノモノナリ、
 第一百四十三條 (ハ)調長音階ト、(イ)調短音階トノ、親密ナル關
 係ヲ有スル所以ハ、其下行音階ヲ比較スレバ之ヲ詳ニス
 ベシ、此二音階ハ、孰レモ同一ナル音ヨリ成リ、只其順序ヲ
 異ニスルノミナリ、故ニ(イ)調短音階ハ、之ヲ(ハ)調長音階ノ
 關係短音階トイヒ、(ハ)調長音階ハ、之ヲ(イ)調短音階ノ關係
 長音階トイフ、

第一百四十四條 短音階ハ其關係長音階ノ第六音ニ始リ、長音階ハ其關係短音階ノ第三音ニ始ルモノナリ、

練習課

- 一 高音部譜表ニ於テ、全音符ヲ以テ、上行及ビ下行ノ(イ)調短音階ヲ記載セヨ、
- 二 低音部譜表ニ於テ、二分音符ヲ以テ、上行及ビ下行ノ(イ)調短音階ヲ記載セヨ、
- 三 大譜表ニ於テ、上行及ビ下行ノ(イ)調短音階ノ第一、第三、第五及ビ第七音ヲ記載セヨ、

四 大譜表ニ於テ、上行及ビ下行ノ(イ)調短音階ノ半音ヲ記載セヨ、

(一)第二章 嬰音ヲ有スル短音階

第一百四十五條 (ハ)調長音階ハ、(イ)調短音階ヲ以テ、其關係短音階トナセル如ク、他ノ長音階モ、亦皆等シク其關係短音階ヲ有ス、

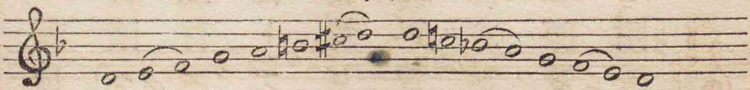
第一百四十六條 長音階ト其關係短音階トハ、必ズ同一ノ音ヨリ成ル、故ニマタ同一ノ調號ヲ有ス、

第一百四十七條

(二) 第三章 變音ヲ有ス
 ル短音階

第四百十八條 (へ) 調長音階
 ノ關係音階 (二) 調短音階ハ、
 上行スル際 (既ニ變音トナ
 リタル第六音ニ本位記號
 ヲ附シテ半音之ヲ上ゲ、下
 行スル際、更ニ變ノ記號ヲ
 附シテ之ヲ下ゲ、

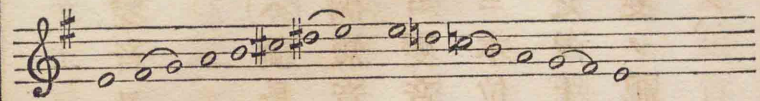
第卅七圖



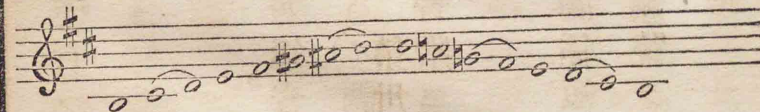
變 (ロ) 調長音階
 ノ關係音階 (ト)
 調短音階ハ、上
 行スル際 (既ニ
 變音トナリタ
 ル第六音ニ本
 位記號ヲ附シ
 テ半音之ヲ上
 ゲ、下行スル際
 更ニ變ノ記號

第卅六圖

(ト) 調
 長音階ノ
 關係音階
 (ホ) 調
 短音階、



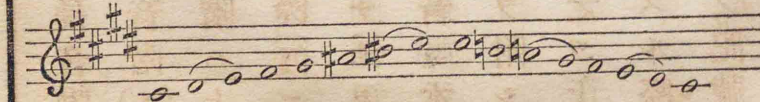
(二) 調
 長音階ノ
 關係音階
 (ロ) 調
 短音階、




(イ) 調
 長音階ノ
 關係音階
 嬰音階 (へ)
 調短音階、



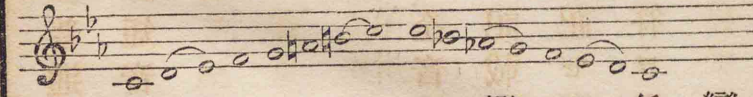
(ホ) 調
 長音階ノ
 關係音階
 嬰音階 (ハ)
 調短音階、



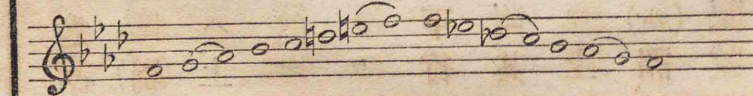
ヲ附
シテ
之ヲ
下グ、



變(ホ)調長音階ノ關係音階(ハ)調短音階ハ、上行スル際、既ニ變音トナリタル第六音及ビ第七音ニ本位記號ヲ附シテ半音之ヲ上ダ、下行スル際、更ニ變ノ記號ヲ附シテ之ヲ下



變(イ)調長音階ノ關係音階(ヘ)調短音階ハ、上行スル際、既ニ變音トナリタル第六音及ビ第七音ニ本位記號ヲ附シテ半音之ヲ上ダ、下行スル際、更ニ變ノ記號ヲ附シテ之ヲ下



第百四十九條 短音階一般ニ普通ナル音程ノ繼續ハ、之ヲ名ケテ短ノ旋法トイフ、故ニ短音階ハ、總テ短ノ旋法ニ屬スル音階ナリ、

練習課

- 一 高音部及ビ低音部譜表ニ、全音符ヲ以テ、上行及ビ下行ノ(ホ)調及ビ(ロ)調短音階ヲ記載シ、而シテ音符ノ前ニ、其要スルトコロノ記號ヲ附記セヨ、
- 二 同上ノ方法ニ依リ、二分音符ヲ以テ、嬰(ヘ)調及ビ嬰(ハ)調短音階ヲ記載セヨ、

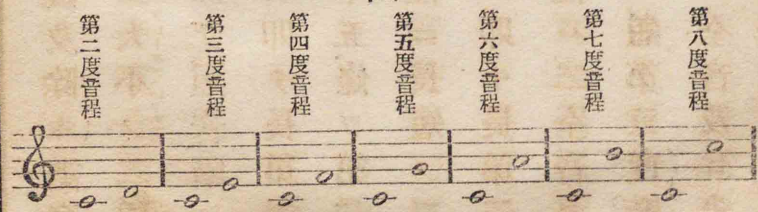
- 三 同上ノ方法ニ依リ、四分音符ヲ以テ、(ニ)調及ビ(ト)調短音階ヲ記載セヨ、
- 四 同上ノ方法ニ依リ、八分音符ヲ以テ、(ハ)調及ビ(ヘ)調短音階ヲ記載セヨ、
- 五 高音部譜表ニ、全音符ヲ以テ、(ホ)調及ビ(ニ)調短音階ノ第二、第四及ビ第六音ヲ記載セヨ、
- 六 低音部譜表ニ於テ、二分音符ヲ以テ、(ロ)調及ビ(ト)調短音階ノ第二、第四及ビ第六音ヲ記載セヨ、
- 七 高音部譜表ニ於テ、四分音符ヲ以テ、(嬰)調及ビ(ハ)調短音階ノ第三、第五及ビ導音ヲ記載セヨ、

- 八 低音部譜表ニ於テ、八分音符ヲ以テ、(嬰)調及ビ(ハ)調短音階ノ第三、第五及ビ導音ヲ記載セヨ、
 - 九 高音部譜表ニ於テ、四嬰及ビ四變ニ至ルマデ、短音階ノ調號ト主調音トヲ記載セヨ、
 - 十 低音部譜表ニ於テモ、亦同上ノ方法ニ依リテ、之ヲ記載セヨ、
- 第五編 全音階的音程論
- 第一百五十條 二聲音ノ間ノ高度ノ差異ハ、之ヲ名ケテ音程トイフ、

第一百五十一條 全音階ノ音程ハ、長短ヲ間ハズ、皆之ヲ全音階的音程トイフ、

第一百五十二條 音程ハ、譜表上或ル音ヨリ他ノ音ニ至ル度数ヲ以テ其名稱トス、即チ(ハ)音ヨリ(ニ)音ニ至ルヲ、第二度音程トイヒ、(ハ)音ヨリ(ホ)音ニ至ルヲ、第三度音程トイフ等、左ノ如シ、

第卅八圖



第一百五十三條 各全音階的音程ハ、(第八度音程ヲ除キ)其含有スル所ノ全音及ビ半音ノ數ニ從ヒテ、之ヲ大小ノ二種ニ分ツ、

第一百五十四條 第二度音程ニ、長短ノ二種アリ、即チ長第二度音程ハ、全音ヲ含有シ、短第二度音程ハ、半音ヲ含有スルヲ、
第一百五十五條 第三度音程ニ、長短ノ二種アリ、即チ長第三度音程ハ、二全音ヲ含有シ、短第三度音程ハ、一全音及ビ半

第卅九圖



音ヲ含

有スル

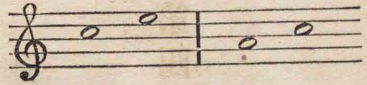
ヲ、左ノ

如シ、

短第三度

第四十圖

長第三度



第百五十六條 第四度音程

ニ、完全及ビ三連全音的ノ

二種アリ、即チ完全第四度

音程ハ、二全音及ビ半音ヲ

含有シ、三連全音的第四度

音程ハ、三

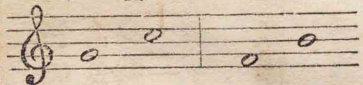
全音ヲ含

三連全音的第四度

有スルヲ、第四十一圖

左ノ如シ、

完全第四度



第百五十七條 第五度音

程ニ、完全及ビ不完全ノ

二種アリ、即チ完全第五

度音程ハ、三全音及ビ半

音ヲ含有シ、不完全

第五度音程ハ、二全

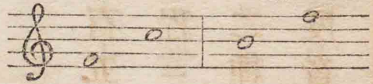
音及ビ二半音ヲ含

有スルヲ、左ノ如シ、

不完全第五度

第四十二圖

完全第五度



第百五十八條 第

六度音程ニ、長、短

ノ二種アリ、即チ

長第六度音程ハ、

四全音及ビ半音

ヲ含有シ、短第六度

音程ハ、三全音及ビ

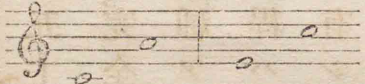
二半音ヲ含有スル

ヲ、左ノ如シ、

短第六度

第四十三圖

長第六度



第百五十九條 第

七度音程ニ、長、短

ノ二種アリ、即チ

長第七度音程ハ、

五全音及ビ半音ヲ含
有シ、短第七度音程ハ、
四全音及ビ二半音ヲ
含有スルコト、左ノ如シ、

短第七度

長第七度



第九十六條 第
八度音程ハ、五
全音及ビ二半
音ヲ含有シ、常
ニ完全ニシテ、

決シテ其

音程ノ變

ズルコト 第九十五圖

ナシ、即チ

完全第八度

左ノ如シ、



第九十七條 長音階ニ於

ケル音程ハ、其主調音ヨリ
數フルトコロニシテ、長若
クハ完全ナルモノナリ、即

チ第二度、第三度、第六度及ビ第七度ハ、長音程ニシテ、第四
度、第五度及ビ第八度ハ、完全音程ナリ、又短音階ヨリ其主調
音ヨリ數フルニ、第三度ハ短音程ニシテ、下行スル第六度
及ビ第七度モ亦短音程ナリ、然レドモ其第四度、第五度及
ビ第八度ハ、短音階ニ於テ、決シテ變轉セズ、故ニ之ヲ完全
音程トイフ、

第九十二條 三連全音ナル第四度音程ハ、獨リ音階ノ第
四度ト第七度トノ間ニノミ生シ、不完全ナル第五度音程
ハ、其第七度ト第四度トノ間ニノミ生ズルモノナリ、
第九十三條 同シ音ノ重複スルモノハ、之ヲ名ケテ同音

トイフ、

練習課

左ノ譜ニ就キ

テ、音程ノ名稱

ヲ與ヘヨ、

六 高音部譜表ニ、(へ)第一ノ間ヨリ始メ左ノ音程ヲ記載セ

ヨ、即チ長第三度、短第三度、下行完全第五度、完全第四度、

長第二度、完全第四度、下行長第二度、完全第四度、下行完

全第五度、下行短第二度、下行短第三度、不完全第五度、下

行短第二度、下行長第二度、完全第四度、下行短第六度、短

第二度、完全第四度、下行短第三度、同音、下行長第二度は

ナリ、

七 高音部譜表ニ於テ、變(イ)第二ノ間ヨリ始メ、同上ノ音程

ヲ記載セヨ、

八 低音部譜表ニ於テ、亦(ト)第一線ヨリ始メ、同上ノ音程ヲ

八 記載セヨ、

九 (イ)ヨリ(イ)ニ至ル、自然音ノ第八音ニ於テ、其最低音ヨリ

順次上行シテ、各音程ノ名稱ヲ與ヘ、マタ其最高音ヨリ

順次下行シテ、各音程ノ名稱ヲ與ヘヨ、

十 (ロ)(ハ)(ニ)(ホ)(ヘ)及ビ(ト)ノ諸音ニ起ル、自然ノ第八音ニ於テ

モ、亦前ノ如ク各音程ノ名稱ヲ與ヘヨ、

第六編 調及ビ轉調論

第六十四條 音階ハ、樂曲ヲ製作スル所以ノ音ヲ包有ス

ルモノナリ、

第六十五條 或ル樂曲ハ、一音階即チ一調(第三百三十五條)

ヨリ成ルコトアリ、然レモ一定不易ニ偏スルヲ避ケンガ爲

メ、必ズ一調ヨリモ更ニ多キヲ用フ、

第六十六條 斯ノ如ク、若シ一調ヨリモ更ニ多キヲ用フ

ルコトアルトキハ、一ヲ主調ト爲シ、他ヲ附屬調トス、主調

ハ、即チ樂曲ヲ始メ、樂曲ヲ終リテ、一曲ノ主ト爲リ、附屬調

ハ、屢此處彼處ニ現出スルモノナリ、

第六十七條 一ノ調ヨリ他ノ調ニ轉ズルハ、之ヲ名ケテ

轉調ト云フ、一樂曲ノ構成ヲ會得センニハ、先ヅ其樂曲ノ

何調タルヲ詳ニスルコト、最モ緊要ナリ、

フトモ、其最尾ノ音ハ、過半數ノ例ニ於テ、皆主調タルモノナリ、(第四十六圖)
第三譜表上ニ於テ、音程ノ排置ニ注目スベシ、例ヘバ、樂曲ノ首ニ著シク長第三度ノ現出スルトキハ、此樂曲ハ、即チ長調ニシテ、又茲ニ著シク短第三度ノ現出スルトキハ、即チ其短調ニ屬スルヲ知ルベシ、即チ左ノ如シ、

(イ)短調

第四十七圖

(ハ)長調



(二)第二章 轉調

第一百七十條 轉調中、其最モ單純普通ナルモノハ、主調音ノ調ヨリ、其關係調ノ一ニ轉ズルモノナリ、

第一百七十一條 長旋法ニ於テハ、一個ノ四連音ヲ共有スルトコロノ調ヲ以テ、相關係スルモノトス、但シ此二個ノ調ニ於テハ、唯一音ノ相異ナルモノアルノミナリ、(第百十九條)

第一百七十二條 故ニ長調ハ、各、其關係スベキ二個ノ長調ヲ有ス、即チ一ハ、上行第五度ノ調ニシテ、一ハ、上行第四度、或ハ下行第五度ノ調ナリ、是ヲ以テ、第五度及ビ第四度ハ、一調中最要ノ音トス、故ニ甲ヲ屬和絃(執政)トイヒ、乙ヲ次屬(サアド)

和絃^〇トイフ、

第七十三條 前條ニ記スル三調即チ

主和絃調屬和絃調及ビ次屬和絃調ハ、

各、マタ其關係短調ヲ有ス、故ニ轉調ノ

目的ニ就キテハ、調ハ、六個相關係スル

トコロアルモノトス、(第一百四十五條)

第七十四條 左ノ表ハ、稀ニ使用スル

調ヲ除キ、即チ前記ノ關係ヲ示スモノ

ナリ、

故ニ若シ主調音(ハ)ノ長調ナルトキハ、

嬰音部

	4	3	2	1	0	1	2	3	4
	(イb)	(ホb)	(ロb)	(へ)	(ハ)	(ト)	(ニ)	(イ)	(ホ)
長調									
短調	(へ)	(ハ)	(ト)	(ニ)	(イ)	(ホ)	(ロ)	(へ#)	(ハ#)

變音部

長調 短調

之ニ關係スル左ノ五調ノ中ニ轉調スルヲ得ベシトイヘ

凡、其屬和絃若クハ其關係短調ニ轉ズルヲ最モ多シトス、

(ト) (ホ) 第七十五條 他ノ調ニ轉ズル轉調ハ、其

(ハ) (イ) 一種ノ特質ヲ有スル音、即チ其最終ノ嬰

(へ) (ニ) 又ハ變音ヲ以テ、之ヲ轉シ得ベシ、(第二百二

十五條)故ニ譜表上ニ、(イb) (イ#) 若クハ、(イ)ノ現出スルコトアルハ、

即チ轉調ノ記號ニシテ、之ヲ特有スル其調ニ轉シタル所

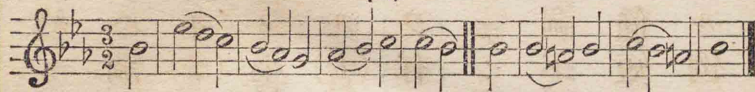
以テ指示ス、然リ而シテ、次ニ之ト相反スル記號ノ現出ス

ルコトアルハ、是レマタ其本來ノ調ニ復スル所以ヲ指示ス

ルモノナリ、

〔第一轉調ノ例解〕
屬和絃ノ調ニ
轉ズル例

第四十八圖



圖中第二段ノ(ハ)調號ニ
依リテ前ニ現出シタル(イ)
ヲ消除ス、故ニ(ホ)調長調ノ
主調音ヨリ、屬和絃ニ中ル
(ロ)調ナル變ノ記號二個ヲ
有スルモノニ轉ズ、

〔第二轉調ノ例解〕
次屬和絃ノ調ニ轉ズル
例

第四十九圖



圖中終ヨリ第二ノ小節ニ於
テ(ハ)調號ニ依リテ前ニ現
出スル(ホ)ヲ消除ス、故ニ(ニ)調
長調ノ主調音ヨリ、次屬和絃
ニ中ル(ト)調ナル嬰ノ記號
一個ヲ有スルモノニ轉ズ、

第五十圖

〔第三轉調ノ例解〕
關係短音階ノ主調音ニ轉
ズル例



圖中終リノ小節ニ於テ、臨時用ノ(ハ、イ)調ニ導引スルヲ以テ、(ハ)調長調ノ主調音ヨリ關係短音階ニ轉ズル所以ヲ指示ス、

〔注意〕臨時ニ現出スル嬰若クハ變ノ記號ハ、必ズ常ニ轉調ノ記號トナスベカラズ、第五十一圖ノ第二ノ小節ニ於テ、(イ)音ノ前ニ在ル嬰ノ記號及ビ第四ノ小節ニ於テ、(ホ)音ノ前ニ在ル嬰ノ記號ハ、即チ此類ノ例證ナリ、是レ調外ノ音ニシテ、單ニ擡梅ニ屬スルヲ以テ、之ヲ名ケテ^{經過音}トイフ、此音ハ、本來主調ニ屬スル最終ノ嬰ニ、次序ヲ逐テ現出シタルモノニ非ザルヲ以テ、之ヲ證明スベシ、〔第二百二十四條〕

第五十一圖



練習課

左ニ掲グルモノニ於テ用フルトコロノ調ヲ指示シ、且ツ主調ト附屬調トヲ區別スベシ、



附録

(ハ)字記號第十九條ヲ見ヨ

第七十六條 最高音部譜表ニ、中音部及ビ次中音部ノ聲音ヲ排記スルハ、是レ唯一時ノ便宜ヲ計ルニ出ヅルモノナリ、蓋シ此二種ノ聲音ニ、其固有ノ譜表アリ、大譜表(第四圖)中ニ示ストコロノ之ヲ記スベキ部分ナル五線ハ、即チ是ナリ、即チ中音部譜表ハ、低音部譜表ノ第四線ヨリ、最高音部譜表ノ第二線ニ至ル五線ヨリ成リ、中央(ハ)音(第五十二圖)ノ線上ニ、其音部記號ヲ有ス、次中音部譜表ハ、低音部

Second staff: Treble clef, 3/4 time signature, notes on a five-line staff.

Third staff: Treble clef, 3/4 time signature, key signature of two sharps (F# and C#), notes on a five-line staff.

Fourth staff: Treble clef, 4/2 time signature, key signature of two sharps (F# and C#), notes on a five-line staff.

Fifth staff: Treble clef, common time signature, key signature of one sharp (F#), notes on a five-line staff.

Sixth staff: Treble clef, 2/4 time signature, key signature of two sharps (F# and C#), notes on a five-line staff.

譜表ノ第三線ヨ

リ、最高音部譜表

ノ第一線ニ至ル

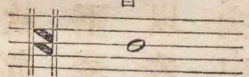
五線ヨリ成リ、マ

タ中央(ハ)音第五十三圖ノ線上ニ、其音部記號ヲ有ス、此二

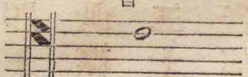
音部ノ記號ハ、均シク(ハ)字記號ニシテ、其形狀モ亦更ニ相

異ナルトコロナシ、

第五十二圖 中音



第五十三圖 次中音



發相記號第三十八條ヨリ第

第四百七十七條 樂曲ノ或ル部分ニ屬スル音ノ分離詳明ナ

ル奏法ヲ要スルトキハ、譜表上ニ於テ、此音符ノ上或ハ下

ニ、黑點ヲ附記ス、又結果ノ更ニ著シキモノヲ要スルトキ

ハ、此音符ニ附スルニ垂點ヲ以テス、即チ垂點ヲ附シタル

四分音符ハ、八分一ノ休止符ヲ附有シタル八分音符ノ如

ク奏スルモノトス、但シ此奏法ヲ指示センガ爲メ、之ニ附

スルニ屢 *staccato* 頓音ナル語ヲ以テスルコトアリ、第五十

四圖)又之ニ反シテ、數個ノ音符ヲ軟滑連合ニ奏センコト

ヲ要スルトキハ、其譜表ノ上或ハ下ニ、連結ト名クル孤線

或ハ *legato* 連合ナル語ヲ附記シテ、以テ之ヲ表示スルコト

左ノ如シ、

第五十四圖



第一百七十八條 同度ニアル

二個以上ノ音符ノ上ニ記

シタル連結線ハ之ヲ連合

或ハ結束トイフ其奏法ハ、

次ノ音ヲ殊ニ奏セズシテ、

唯最初ノ音ヲ保持延長セ

シムルノミナリ、

第一百七十九條

マタ屢倚音倚賴ノ義ト

レ連結ヲ以テ其主音ニ附屬シテ



現出ス此倚音ハ單ニ粧飾的ニシテ其音長ハ次ニ來ル主音ノ半長ヲ借用シ、又此主音附點音ナルトキハ其三分一ヲ借用ス、

第五十五圖



第百八十條 樂曲ノ一部分ヲ反復セシメントスルトキハ、

此部分ニ附記スルニ或ハ *Da Capo* ノ義回ナル語ヲ以テシ或ハ此

部分ノ如ク譜表ヲ切斷スルニ條ノ點線内ニ納メ或

ヲハ此部分ノ首尾ニ於テ譜表上ニ *Da Capo* ノ如キ記號

ト *al segno* ノ義迄ナル語トヲ附記スルコトアリ又一樂曲ノ首

ノ進動ヲ反復センコトヲ要スルトキハ *Da Capo* ナル語或

ハ其省文^〇ノ反始^〇ヲ最後ノ小節上
 ニ附記ス、然ルトキハ *fine* 結尾ナル語
 或ハ延聲記號^〇ヲ附記スルトコロ
 ヲ以テ、此反復ヲ終フルモノトス、又
 或ハ一樂曲中、其最後ノ小節ノミヲ
 變ジテ、之ヲ再奏スルコトアリ、即チ
 左ノ如シ、

第五十六圖

1st Time.	2d Time.
-----------	----------



第百八十一條 此他通常使用スル粧飾音ニ、回音^〇及ビ顫音^〇
 即チ連顫^〇ノ二種アリ、而シテ(1)回音ニマタ二種アリ、即チ

第五十七圖

奏法 奏法



其一ハ譜表上第五十七圖ニ附記
 スル^〇ヲ以テ之ヲ指示シ、其二ハ
 (第五十七圖) ^〇ヲ以テ之ヲ指示
 ス、(2)顫音ハ、譜表上ニ附記スル^〇
 ナル文字ヲ以テ之ヲ表示シ、實際
 ノ奏法ニ於テハ、此一音ニ易フル
 ニ、之ト等一ナル三十二分音符ヲ
 以テシ、主音ト其上ノ度ノ音ト交
 互急速ニ錯出セシム、(第五十八圖)
 但シ顫音ハ、通例一ノ回音ヲ以テ

終ル即チ左ノ如シ、

第五十八圖



第百八十二條

一ノ和絃ヲ構成スルトコロノ數音ヲ同時ニ彈ゼズシテ、順次神速ニ之ヲ續彈スルトキハ、此奏法ヲ名ケテ全絃神速反復ト云フ、

第五十九圖



即チ第五十九圖ニ於ケル(甲)ヲ(乙)ノ如ク奏ス、蓋シ「ア—ペシオ」ハ、立琴ヲ奏スル如キ義ナリ、

拍子ノ種類第百一條ヲ見ヨ

第百八十三條 本書中拍子ト名クルモノハ、マタ通常之ヲ拍節トモ云ヘリ、

第百八十四條 本書中既ニ上ニ説明シタル拍子ハ、皆最モ通常用ノモノニシテ、此他ニ尙ホ數種アリ、就中之ニ指示スルヲ要スルモノハ、即チ $\frac{9}{8}$ 即チ八分音符九個ノモノ〔附點四分音符三個〕 $\frac{9}{4}$ 即チ四分音符九個ノモノ、〔附點二

分音符三個及ビ $\frac{12}{8}$ 即チ八分音符十二個ノモノ、附點四分音符四個是ナリ、

第百八十五條 諸種ノ拍子ニ、或ル別稱ヲ有スルモノアリ、例ヘバ二拍子及ビ四拍子ハ、之ヲ偶數拍子即チ普通拍子ト云ヒ、三拍子ハ、之ヲ三進拍子ト云フ、此他又無點音符ヨリ成ルモノヲ單純拍子ト云ヒ、附點音符ヨリ成ルモノヲ、
シブブル トリシブル

集合拍子ト云フ、

- コレカワレト $\frac{2}{4}$ 、 $\frac{2}{2}$ 、 $\frac{4}{4}$ 、ハ、單純偶數拍子、即チ單純普通拍子、
- $\frac{3}{8}$ 、 $\frac{3}{4}$ 、 $\frac{3}{2}$ 、ハ、單純三進拍子、
- $\frac{6}{8}$ 、 $\frac{6}{4}$ 、 $\frac{12}{8}$ 、ハ、集合偶數拍子、即チ集合普通拍子、

$\frac{9}{8}$ 、 $\frac{9}{4}$ 、ハ、集合三進拍子、
第百八十六條 或ル拍子中、屢、其

名ヲ異ニスルヲアリト雖モ、是レ唯記名上ノ區別ニ屬スルモノ多シ、例ヘバ第六十圖ニ於テ、二分ノ四拍子ナル(甲)ト、二分ノ二拍子ナル(乙)トヲ比較スルニ、(乙)ノ小節ハ、孰レモ(甲)ノ小節ノ半長ナルモノニシテ、マタ二分ノ四拍子ナル(甲)ト、四分ノ四拍

第六十圖

子ナル(丙)トヲ比較スルモ、(丙)ノ拍節ハ、(甲)ノ拍節ノ半長ナリ、故ニ此三種ノ拍子ハ、各其名稱ヲ異ニスルモ、猶ホ其實際ニ於テハ、更ニ異ナル所ナシ、

又中等ノ速度ナル $3/2$ 拍子ハ、緩徐ナル $3/4$ 拍子ト爲シテ、之ヲ記スルヲ得、活發ナル $3/4$ 拍子ハ、之ヲ中等ノ速度ナル $3/8$ 拍子トシテ、之ヲ記スルコトヲ得ベシ、

切分法
シンコペーション

第百八十七條 一小節中ニ於テ、其弱聲部ト強聲部トヲ連合シ、以テ(第百七十八條)此二部ノ間ニ保持シタル聲音ヲ

作爲スルトキハ、拍子上ニ一
種奇異ナル影響ヲ致シ、強聲部ハ、連合ノ始ニ反回ス、此強聲ノ豫期法ヲ名ケテ切分法トイヒ、此音符ヲ切分音或ハ追行音ト云フ、而シテ之ヲ記スルノ方法ハ、其二小節ニ涉ルモノハ、連合ヲ以テ之ヲ連合ストイヘ、一小節内ニ屬スルモノハ、一音符ヲ以テ二

第六十一圖



音符ニ換用シ、連結ヲ用ヒザ
ルヲ常トス、即チ第六十一圖
ノ如シ、
(甲)ハ、通例之ヲ記スルコト
(乙)

一小節中ニ於テ、切分法ノ生
ズルハ、或ルーノ音一拍ノ中

第六十二圖

途ニ現出シ、次拍ニ延長スル
際ニ在リ、即チ第六十二圖ノ
(甲)ハ、通例之ヲ記スルコト
(乙)ノ
如シ、但シ切分音ハ、盡ク強聲

The image shows two staves of musical notation, labeled (甲) and (乙). Both staves are in treble clef with a common time signature (C). The melody consists of eighth and sixteenth notes. In both examples, there are dynamic markings: a 'p' (piano) marking above the first note and an 'f' (forte) marking above the second note. In example (甲), the notes are grouped with beams, and there are accents (>) over the notes. In example (乙), the notes are also grouped with beams, but the accents are placed differently, illustrating a variation in the rhythmic interpretation of the same sequence of notes.

ヲ有スルモノナリ、
此例ニ就キテ見ルトキハ、切分法ハ、一小節中ニ屢、重複ス
ルコトヲ得ベシ、此結果ハ、即チ本來ノ強聲ヲ轉換スルニ至
レリ、是レ小節中強聲ヲ附スベキ部分ノ、往々豫期法ニ屬
シ、弱聲部ノ爲ニ強聲ヲ奪ハル、所以ナリ、

拍節機 〔第百二條ヨリ第百六條マデヲ見ヨ〕

第百八十八條 樂曲ノ拍子ヲ更ニ細密ニ指示センガ爲ニ、
節度標ノ前面ニ於テ、ペンシラズ錘振ヲ動搖スル機械ヲ用フルコト
アリ、之ヲ名ケテ拍節機トイフ、試ニ樂曲ノ音ニ在ル拍子記

號ヲ、⁶⁰ト假定スルトキハ、錘振ヲ節度標ノ60ノトコロニ
 充テ、四分音符ノ音長ヲ一拍トス、即チ60ナル數字ハ、每一
 分時間ノ拍數ニ當ル、故ニ此樂曲ハ、每一秒時間ニ四分音
 符一個ノ拍子〔殆ド *andante*、中等ノ遅サ〕トナルナリ、モシ又拍子記
 號⁶⁰ナルトキハ、每一分時間ニ二分音符六十個ノ拍子ト
 ナル、故ニ若シ四分音符ヲ以テ、此拍子ヲ計ルトキハ、每一
 分時間ニ、其數一百二十個、則チ半秒時間ニ一個ノ割合ト
 ナリ、前ノ樂曲ノ速度ニ二倍〔殆ド *allegro*、急速〕スルモノナリ、

音符ノ名稱第百十五條ヲ見ヨ

第百八十九條 大譜表第二十六圖ニ於テハ、八音ノ一列四

層アリ、此各八音ヲ譜表ニ賴ラズシテ指名セントスルキ

ハ、其最低ノ八音ヲ名ケテ、大字八音〔C、D、E、等〕ト云ヒ、他ハ

順次ニ其上ヲ小字八音〔c、d、e、等〕ト云ヒ、其上ヲ一點八音〔c̣、ḍ、ẹ、等〕ト云フ、

〔c、d、e、等〕ト云ヒ、更ニ其上ヲ二點八音〔c̣̣、ḍ̣、ẹ̣、等〕ト云フ、

增加長音階〔第百二十三條及ビ第百三十一條ヲ見ヨ〕

第百九十條 長音階ノ數ハ、理論上ニ於テハ、無窮ナルモノ

トス、即チ嬰ノ調ニ、七嬰ヲ有スル嬰〔ハ〕調音階アリ、八嬰ヲ

有スル嬰〔ト〕調音階アリ、九嬰ヲ有スル嬰〔ニ〕調音階アルガ

如シ、但シ調名ノ文字ハ、從前ト同一ノ順序ニ之ヲ複用シ、唯益、嬰ヲ増加スルノミナリ、又變ノ調ニ、七變ヲ有スル變(ハ)調音階アリ、八變ヲ有スル變(ヘ)調音階アリ、九變ヲ有スル重變(ロ)調アル等モ、マタ皆前情ノ如シ、故ニ變ノ記號ヲ附シ、同前ノ順序ニ隨ヒ、其調名ノ文字モ、從前ト同一ノ順序ニ之ヲ複用シ、唯益、變ヲ増加スルノミナリ、然レドモ此ノ如キ増加音階ハ、實際不用ナリトス、即チ八嬰ヲ有スル嬰(ト)調音階ハ、四變ヲ有スル變(イ)調音階トシテ、蓋シ洋琴ニ於テハ、必ズ此調ニテ奏セザルヲ得ズ、之ヲ記スルヲ得又八變ヲ有スル變(ヘ)調音階ハ、四嬰ヲ有スル(ホ)調音階ト

シテ、之ヲ記シ之ヲ奏スルヲ得ベシ、

變体短音階(第百三十九條ヲ見ヨ)

第九十一條 短音階ノ第六

音ハ、必ズ常ニ第七音ト共ニ

嬰音ト爲ルモノニ非ズ、故ニ

此場合ニ於テハ、音ニ第七音

ノミヲ嬰音ト爲シ、上行音階

ト下行音階ト同一ナルモノ

トス(第六十三圖)

第六十三圖



嚴格ニ
論ズル
トキハ、
此音階
ハ、全音
階的音
階ト稱
スベキ
モノニ
アラズ、

是レ第六音ト第七音トノ間ノ音程一全音及ビ半音ヨリ成ルヲ以テ、全音階的音程ニ非ズシテ、半音階的音程トナレバナリ、(第百九十七條)通常ノ短音階ニ於テ、第六音ヲ嬰音ト爲スハ、即チ此音程ヲ避ケントスル故ナリ、短音階ハ、其構成ノ何レニ於テモ、悉ク長音階ノ如ク、四連音ヨリ成ルモノニアラズ、(第百十條)ト云フベシ、

增加短音階(第百四十七條及ビ第百四十八條ヲ見ヨ)

第百九十二條 更ニ嬰ノ記號ヲ有スル二個ノ短音階ハ、五嬰ヲ有スル嬰(ト)調、六嬰ヲ有スル嬰(ニ)調及ビ七嬰ヲ有ス

ル(再用)嬰(イ)調等ノ如シ、更ニ變ノ記號ヲ有スル二個ノ短音階ハ、五變ヲ有スル變(ロ)調、六變ヲ有スル變(ホ)調及ビ七變ヲ有スル(再用)變(イ)調等ノ如シ、

嬰、變及ビ本位記號

第百九十三條 第百十九條、第百二十七條及ビ第百四十一條ニ據レバ、(♯)ヲ用フルトキハ、其音ヲ更ニ半音上ダ、(♭)ヲ用フルトキハ、其音ヲ更ニ半音下ダ、(♯)ヲ用フルトキハ、嬰ノ記號ヲ以テ上ダ、若クハ變ノ記號ヲ以テ下ダタル音ヲ、其本來ノ位置ニ復セシムル所以ノモノナリ、故ニ(♯)ハ其

場合ニ從ヒテ、或ハ音ヲ上ゲ或ハ之ヲ下ゲ、即チ既ニ嬰音
トナリタルモノハ之ヲ下ゲ、(第百四十一條)又既ニ變音ト
ナリタルモノハ之ヲ上ゲ、(第百四十八條)

第百九十四條 時アリテハ一ノ音二重ニ變音ト爲ルコトアリ、
リ(例ヘバ嬰(ト)調ノ長調若クハ短調ノ、全音階的音階ニ於
ケル第七音ノ如シ)又一ノ音二重ニ變音ト爲ルモノアリ、
(例ヘバ變(ハ)調長調ノ、全音階的音階ノ第四音ノ如シ)二重
嬰音ハ、(X)ノ如キ記號ヲ附シ、(第六十四圖ノ(甲)ノ如シ)二重
變音ハ、變ノ記號二個ヲ附記ス、(同圖ノ(乙)ノ如シ)重嬰トナ
リタル音ノ一嬰ヲ消除セントスルモ、本位記號一個ヲ

附シ、(同圖丙)ノ如

シ、其二嬰ヲ消除

セントスルモ、ハ、

本位記號二個ヲ

附ス、(同圖丁)ノ如

シ、而シテ重變ト

ナリタル音ニ就

キテモ、マタ等シ

ク之ヲ處ス、(同圖

戊)及ビ(己)ノ如シ)

第六十四圖



第百九十五條 一

音符ノ前ニ附記

シタル臨時用ノ

嬰變若クハ本位

記號ハ、他ニ之ヲ

消除スベキ記號

アルニ非ザレバ、

其効用此一小節

中ニ及ブモノト

ス、即チ第六十五

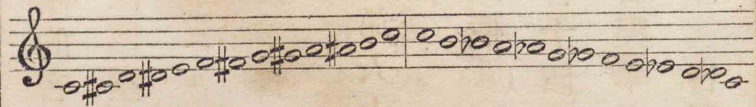
圖ノ第二
小節ニ在
ル嬰ノ記
號ハ其効
用此小節
中ノ總(ニ)
音ニ及ブ
モノナリ、

第六十五圖



半音階（第百七條及第百三十七條）
第百九十六條 全音階的長
音階ニ就キテ、全音程ノト
コロニ更ニ中間ノ音ヲ插
入スルトキハ、即チ左ノ如
キ數音ノ一列ヲ得、之ヲ名
ケテ半音階（クロマチックスケール）ハ潤色ノ義ト
イフ、但シ之ヲ半音階トイ
フトイヘル、其實一列ノ音

第六十六圖



ニ過ギズシテ、長短音階ノ如ク、樂曲製
作上ニ專用スルトコロノ音階ニアラ
ズ、此音階ハ、悉皆半音ヨリ成ルト雖モ、
其中七音ハ、全音階的ニ屬ス、即チ譜表
上一ノ音度ヨリ、他ノ音度ニ進行スル
モノヨリ成リ、他ノ五音ハ、一ノ音度ヨ
リ、同度中ノ或ハ更ニ高キ音、或ハ更ニ
低キ音ニ進行スルモノヨリ成ル、
茲ニ生徒ハ、(ニ)變(ロ)若クハ(イ)ノ如キ、他
ノ主調音ヲ用ヒテ、半音階ヲ記スベシ、

半音階的音程(百五十條及百九十一條ヲ見ヨ)

第九十七條 全音階ニ於テ生ズル所ノ音程ハ、之ヲ全音階的音程トスルヲ既ニ上ニ説明セルガ如シ、半音階ニ於テ生ズル所ノ音程(第六十六圖)ハ、半音階的音程トスト雖モ、此等ハ、其實全音階的音程ヲ増減シタルモノナリ、即チ(ハ)ヨリ嬰(ニ)或(ハ)ヘヨリ嬰(ト)(百九十一條)ナル増第二度音程(半音三個)(ハ)ヨリ嬰(イ)或(ハ)變(ホ)ヨリ嬰(ハ)ナル増第六度音程(半音十個)及ビ嬰(ニ)ヨリ(ハ)或(ハ)嬰(ハ)ヨリ變(ロ)ナル減第七度音程(半音九個)ノ如シ、

第九十八條 音程ハ、八音以外ニ涉ルトキハ、通常之ヲ第ホウダマ

九度音程第十度音程等ト數フト雖モ、時アリテハ、コンバウ集合第

二度音程集合第三度音程等トスルコアリ、

第九十九條 音程ノ八音ニ於テ變動スルハ、之ヲ名ケテ

轉回インホルシヨトイフ、即チ(ハ)、(ニ)長第二度ノ轉回(ニ)、(ハ)短第七度トナルガ如シ、

變調トランシヨ第百七十條ヲ見ヨ

第二百條 轉調モツエレーシヨハ、マタ本書中既ニ説明シタル關係調ノ外

ニ轉ズルコアリ、之ヲ變調トランシヨ又ハ例外轉調エキストラニワスモツエレーシヨトイフ、是レ自然ノ轉調ト區別スル所以ナリ、但シ變調ナル名稱ハ、歷時ノ

短小ナル轉調ニモ、マタ之ヲ用フルコアリ、

移調
トランスポジション

第二百一條 樂曲ノ一部ヲ其固有ノ調ヨリ或ハ更ニ高く、
 或ハ更ニ低キ調ニ變ズルトキハ、此變化ヲ名ケテ移調ト
 云フ、此際必要トナスベキ一事ハ、新調ノ音符ヲシテ、舊調
 ニ於ケルト、等一ノ位置ヲ保持セシムルコト是ナリ、總テ轉
 調ノ生ズルトキハ、臨時用ノ(♯)或ハ(♭)ハ、特ニ注意ヲ要
 スルモノトス、即チ第六十七圖ニ示ストコロハ、(へ)ノ長調
 ヨリ(ト)及ビ變(ホ)ノ長調ニ移リタルモノナリ、

第六十七圖



連合譜表

第二百二條 一樂曲ノ諸音
 部ヲ別個ノ譜表ニ記載ス
 ルトキハ、之ヲ名ケテ連合
 譜表即チ完全連合譜表ト
 云フ、(第六十八圖)又此諸音
 部ヲ大譜表ニ記載スルト
 キハ、之ヲ名ケテ略連合譜
 表、或ハ密接連合譜表ト云

第六十九圖



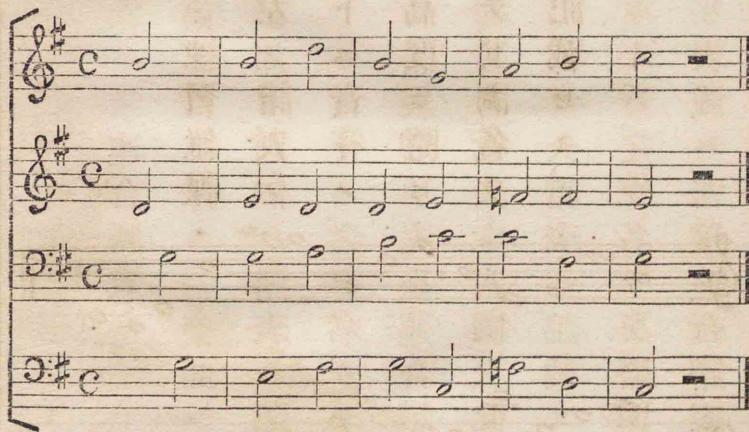
練習雜課
左ノ譜表ノ
下ニ、音符ノ
高度ニ隨ヒ
テ、其調名ヲ
記載セヨ、



フ、(第六十九圖)

又時アリテハ
之ヲ洋琴或ハ
風琴用連合譜
表トイフ、是レ
此等ノ樂器用
ノ樂譜ハ、此譜
表ヲ用フル所
以ナリ、

第六十八圖



二 最高音部譜表ニ、最短歷時ノ音符ヨリ始メ、漸次其歷時ノ順序ヲ追ヒ、各同位格ノ休止符ヲ附シテ之ヲ記載セヨ、

三 高度、譜表、大譜表、加線、最高音、低音、音部記號、變拍子、休止符及ビ延聲記號

ナル語ノ字義ヲ

說明セヨ、

四 左ニ舉グルモノ

ニ、拍子ノ記號ヲ

記入セヨ、



五 二分ノ三拍子ニ於

テ、一小節ノ二分ノ

一、八分ノ九拍子ニ

於テ、一小節ノ三分

一、及ビ八分ノ十二

拍子ニ於テ、一小節

ノ四分一ナル音符ハ如何、

六 上行及ビ下行ノ(イ)調長音階及ビ變(イ)調長音階ニ於テ、

其要スル所ニ嬰、若クハ變ノ記號ヲ附記シ、且ツ半音ノ

位置ヲ指示シ、二分音符ヲ以テ、之ヲ最高音部譜表ニ記

載セヨ、

七 上行及ビ下行ノ(ホ)調短音階及ビ(ハ)調短音階ニ於テ、其

要スル所ニ諸記號ヲ附記シ、且ツ半音ノ位置ヲ指示シ、

四分音符ヲ以テ、之ヲ低音部譜表ニ記載セヨ、

八 (ニ)音及ビ變(ロ)音ヨリ上行スル四連音ト、(ト)音及ビ變(ホ)

音ヨリ下行スル四連音トヲ、全音符ヲ以テ、最高音部譜

十七 左ノ

樂譜ヲ、
各、全音
符一個
ト同位
格ノ小
節ニ區
分セヨ、



十八 全音、半音、四連音、長音階、短音階、主

和絃、屬和絃、次屬和絃、導音、及ビ旋法

ナル語ノ字義ヲ説明セヨ、

十九 長音階ハ、長第五度ヲ以テ上行ス

トイフトキハ、如何ナル意味ヲ含メ

ルカ、且ツ其理由ヲ説明セヨ、

二十 (ニ)、(ホ)、(ヘ)、變(イ)及ビ嬰(ヘ)調長音階ノ

屬和絃及ビ導音ヲ記載セヨ、

廿一 變(ロ)及ビ變(ホ)調長音階ニ於テ、變

音ト爲リタル音ヲ、順次ニ指名セヨ、

廿二 (ニ)及ビ(ホ)調長音階ニ於テ、嬰音ト爲リタル

音ヲ、順次ニ指名セヨ、

廿五 左ノ

廿三 (ロ)、嬰(ハ)、(ト)、(ハ)調短音階

ニ於テ、嬰、本位或ハ變ノ

記號ヲ有スル音ヲ指名

セヨ、

廿四 左ニ舉グルモノニ於

テ、附點ヲ先ヅ音符ニ換

ヘ、次ニ休止符ニ換ヘテ

記載セヨ、



廿六 例ヲ以

テ半音ノ

二ノ種類

ヲ區別セ

ヨ、

廿七 左ノモ

ノヲ四分

音符四個

ノ小節ニ

變記セヨ



廿八 左

ノモ

ノヲ

四分

音符

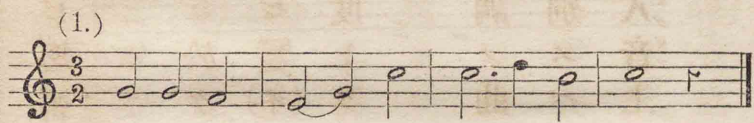
三個

ノ拍

子ニ

變記

セヨ、



廿九

嬰(へ)ヨリ

上ニ完全

第四度ト、

(口)及ビ變

(口)ヨリ上

ニ完全第

五度トヲ

記載セヨ、

三十 變(口)(口)

及ビ嬰(口)ヨリ、長第三度及ビ短第七度

ヲ指示セヨ、

卅一 (イ)調及ビ變(ホ)調長音階ニ於ケル三

連全音的第四度ト、(ニ)調及ビ變(イ)調長

音階ニ於ケル不完全第五度トヲ記載

セヨ、

卅二 長調ノ曲ノ一部分ト、短調ノ曲ノ一

部分トハ、之ヲ如何シテ區別スベキカ、

卅三 左ノモノヲ更ニ高ク二八音上ゲテ、

最高音部譜表ニ變記セヨ、



卅四 左

ノモ

ノニ

縦線

ヲ記

入シ

且ツ

其調

名ヲ

指示

七ヨ、

(1.)

(2.)

卅五 (ヘ) (イ) 及ビ變(ニ) 調長音階ニ於
 テ(ハ) 調長音階ノ (ヘ) 音ト符合ス
 ル 音符ヲ 間フ、

卅六 既ニ 説明シタル 種々ノ 方法
 ヲ 以テ(ニ) 調短音階ノ 上部半階
 ヲ 最高音部 譜表ニ 記載セヨ、

卅七 (ホ)ノ 長調(ト)ノ 短調變(ロ)ノ 長
 調(ニ)ノ 短調變(イ)ノ 長調及ビ(ハ)
 ノ 短調ノ 樂曲ニ 當然ナル 調號
 ヲ 最高音部 譜表及ビ 低音部 譜

表ニ記載セヨ、

卅八 音符及ビ休止符ヲ用ヒテ、四分ノ三拍子四小節ヲ記

載セヨ、

卅九 音符及ビ休止符ヲ用ヒテ、八分ノ六拍子四小節ヲ記

載セヨ、

四十 臨時用記號及ビ其使用ハ如何、

四十一 何音度ニ係ハラズ、一音符ニテ、嬰變ノ記號ヲ以テ、

幾許音ヲ表示シ得ベキカ、

四十二 大譜表ヲ圖シテ、之ヲ通常使用スル四種ノ譜表ニ

區分シ、且ツ其各音部記號ヲ記載セヨ、

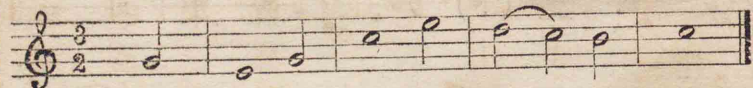


ヲ附記セヨ、

四十六 左
ニ舉グ
ルモノ
ハ、何音
部ナル
カ、且ツ
各音符
ノ下ニ
其調名



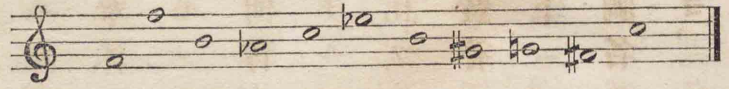
四十七 左
ニ舉グ
ルモノ
ヲ(ニ)
長調及
ビ變(イ)
ノ長調
ニ變記
セヨ、



四十八 短第
五度、長第
二度、三連
全音的、第
四度及ビ
減第三度
ノ轉回シ
タルハ、何
音程ナル
カ、

四十三 左ノ

モノニ於
テ、先ヅ音
程ヲ順次
ニ指名シ、
次ニ其第
一音ヨリ
他ノ各音
ニ涉リテ
指名セヨ、



四十四 左ノ

二例ニ於
テ、相符合
スルトコ
ロト、相異
ナルトコ
ロトヲ間
フ、



四十五 左

モノ
ニ於テ、
切分音
ヲ指示
シ、且ツ
之ヲ説
明セヨ、

四十九 左

ニ記ス	ル所ヲ	最高音	部譜表	或ハ低	音部譜	表ニ記	載セヨ、
(1.) c, e, g,	g, a, c,	d, f, a,	d, f, a,	d, f, a,	f, a, c,	a, c, e,	c, e, g,
(2.) c, e, g,	F, A, C,	D, F, A,	D, F, A,	d, f, a,	f, a, c,	a, c, e,	c, e, g,

五十 左ニ

記セヨ、
調ニ變
(乙) ヲ
(ト) テ
而シテ
高クシ
ニ半音
(甲) ヲ更
舉グル

(甲)

(乙)

五十一 (イ)音ノ下ニ、全音階的半音(ト)音ノ上ニ、半音階的半

音、嬰(ハ)音ノ上ニ、増第六度、嬰(ヘ)音ノ上ニ、

減第七度及ビ嬰(ヘ)音ノ下ニ、増第二度ハ、

何ナリヤ、

五十二 左ニ舉グルモノヲ、完全連合譜表ニ

記スベシ、但シ先ヅ最高音部及ビ低音部

ノミニ於テシ、次ニ最高音部、中音部、次中

音部及ビ低音部ニ於テスベシ、

樂典初步畢



明治二十一年四月十五日出版
版權所有

文部省編輯局

(定價金貳拾九錢)

音樂訓蒙

全一冊

定價金四拾五錢

乙

部

圖

書

東京府日本橋區檜物町拾番地

文部省編輯局直轄乙部圖書關東取扱所

大阪府東區上難波南之町四拾五番地

文部省編輯局直轄乙部圖書關西取扱所

大阪府東區北久太郎町四丁目

柳原喜兵衛

大阪府東區博勞町四丁目

中川勘助

京都府下京區第五組大文字町

田中治兵衛

京都市上京區姊小路通北大文字町

藤井孫兵衛

富山縣富山東四十物町

中田清兵衛

神奈川縣橫濱區尾上町三丁目

田沼太右衛門

山口縣山口中市町

梅田治輔

賣

捌

人

三重縣安濃郡津西町
 石川縣金澤區上堤町
 石川縣金澤區安江町
 靜岡縣靜岡東鷹匠町
 新潟縣古志郡長岡表三ノ町
 德島縣德島八百屋町
 山形縣山形十日町
 岩手縣盛岡紙町
 岡山縣岡山區西中山下町
 橡木縣宇都宮大工町
 愛媛縣宇和島本町
 長野縣長野町
 愛知縣名古屋區玉屋町三丁目
 宮城縣仙臺區國分町五丁目
 奈良縣奈良坊屋敷町

柴田善左衛門
 城森文治
 近田太三郎
 川上辰二郎
 覺張治平
 松浦德二郎
 荒井清太郎
 村井彌兵衛
 稻川長典
 小林八郎
 石崎忠八
 西澤喜太郎
 片野東四郎
 國分行道
 白井英通

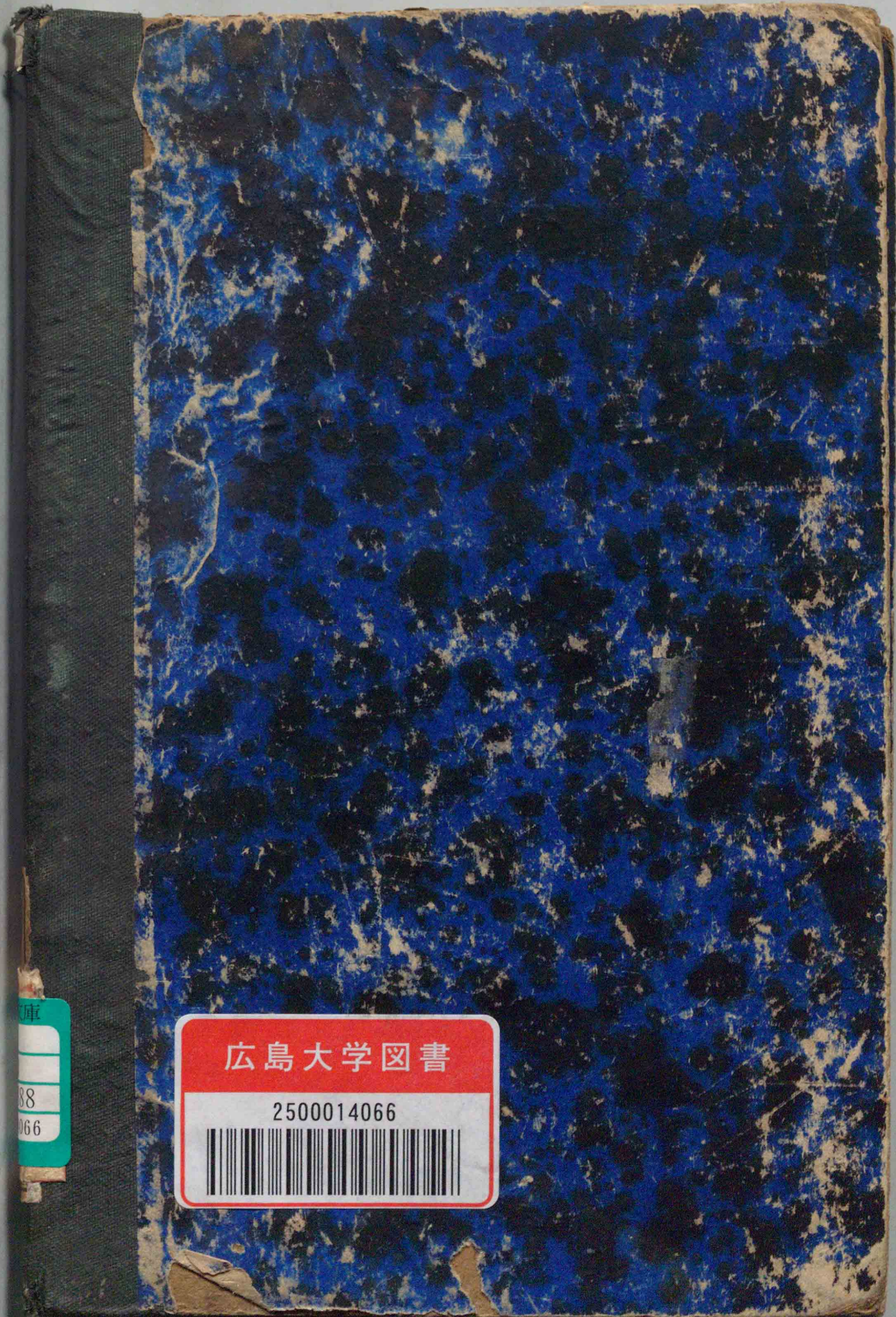
開架

返納期限票

(下記の日付までにお返し下さい)

返納期間	返納期間
1 51.2.2	13
2	14
3	15
4	16
5	17
6	18
7	19
8	20
9	21
10	22
11	23
12	24

広島大学附属図書館東雲分校分館



庫
88
066

広島大学図書
2500014066
